

令和 2 年 度

事業計画書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 つどいの家

目次

I	令和2年度経営・事業運営方針	1
	1. はじめに／理事長挨拶	1
	2. 経営ビジョンに基づいた今年度の取り組み	1
	3. 法人の基本理念・経営ビジョン・行動指針	3
	4. (事業種別) 主な事業運営方針及び重点的な取り組み	4
	5. 法人研修計画	6
	6. 地域における公益的な取組みに関すること	7
	7. 社会啓発活動・その他法人全体で取り組むこと	8
	8. 会議・委員会構成と実施計画	9
II	部門・事業所別 事業計画	12
	A 総務部	12
	1. 総務課	12
	B 日中活動支援事業部	14
	2. 仙台つどいの家	14
	3. つどいの家・コペル	16
	4. つどいの家・アプリ	18
	5. 八木山つどいの家	20
	6. 若林障害者福祉センター（生活介護等）	22
	C 地域生活支援事業部	24
	7. 地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」	24
	8. 地域生活サポートセンター「ぴぼっと支倉」	26
	9. 地域生活サポートセンター「ピボット若林」	28
	10. グループホーム（共同生活援助事業）	31
III	参考資料	33
	1. 運営組織図	33
	2. 会議・委員会構成図	34
	3. 年間予定表	35

I 2020年(令和2年)度 経営・事業運営方針

1. はじめに / 理事長挨拶

社会福祉法人法改正からまる4年を経過しようとしている。国の社会福祉法で守られていた法人が、世間の荒波の真只中に投げ出されて自立をせよと迫られているのである。国の言い分は、近年の社会情勢や、世界の動きを考えれば致し方のないことかもしれない等と腹を括ったつもりでも、恨み節の一つも言いたくなる。しかし、19年度も当法人は、着々と基盤整備を進めてきた。

まず人材確保と養成に力を入れた。若者が働きやすい環境整備に努め、宮城労働局のユースエール認定企業となった。また、就職インターンシップ制度に取りくんだ。また、当法人の職員の専門性を活かして、介護職員初任者研修事業を格安で行い職員のキャリア形成と定着を図ることや、一般市民が福祉職に応募するきっかけをつくる活動に力を入れた。労務管理の上では、これまで福祉施設にはタイムカードは似合わないと感じてきたが、コンプライアンスの徹底のためにも、勤怠管理のソフトを入れた。また、近年の、多様な災害に耐えうる防災体制に備えるために、無線機配置の他、アイパットを備えるなど情報交換が出来る体制を整えた。

昨年は、施設に対する国の給付費が年々減少したことや、基盤整備や人材確保費用が掛かったこと、相談支援事業の赤字が累積していたことなどで、経営の危機にたたされた。総務を中心に徹底的に財務の見直しをして、国の僅かな加算も見逃さずに積み上げた結果、何とか赤字から抜け出すことが出来た。今後も継続的な取組みをしていく。

本年度は、少子化・人材不足がある中で、事業者は増え競争が激しくなっている実態を見据えて、経営に問題がないかを精査し課題を見つけ優先順位を決めていきたい。

まずは、市の補助事業の「仙台市障害者家族支援等推進事業」だが、有償ボランティアの活用を図ることにより成り立つ事業であった。しかし、時代の変遷で、働き方改革を進めるためにも、見直しをすることになった。補助のあり方も問われる。従って、市の出方によっては、返上するか、3ヶ所を2ヶ所に減らす、またはショートステイに切り替えることもありと考える。いずれにせよ年度途中になるが、事業の再編統合もあり得る。赤字を出しながらの事業継続はできないからである。大切なのは、行政にユーザーである当事者の声を届けることである。保護者達の検討に期待したい。

また、中長期的将来においては法人の理念にあるように、利用者の地域生活の資源作りのために、ニーズ調査をしながら、職員にも利用者にも納得いただける経営をしていきたい。

2. 経営ビジョンに基づいた今年度の取り組み

経営ビジョン 1 しょうがいのある人の差別をなくし、地域生活に必要な資源を生み出す

- 本人主体の支援のために、職員の支援の質を高める研修の実施。(内部・外部・交換研修会、実践発表会等)
- 差別解消のために、権利擁護や虐待防止について学ぶ場をつくり、また、社会の理解を深めるふれあいの場や啓発の場を作っていく(研修会・上映会・セミナー座談会等の実施)
- グループホーム運営に必要な人材確保のために、介護員養成研修事業を継続していく。
- 次なる地域生活資源づくり(グループホーム・生活介護施設、訪問看護事業所)に向けた

プロジェクトチームを発足させ、ニーズを把握し、優先順位を決め、制度を調べ、資金計画を練り、家族の協力を促す。

経営ビジョン 2

地域社会の支援を受け、参画を促し、法人で培ったものを還元する福祉の街づくり、共生社会の実現をめざす

- 広報誌やホームページの内容に工夫し、若者や幅広い分野の人の関心を促す。
- 家族や市民向けに上映会かセミナーを行い、しょうがいの理解を促す啓発活動をする。
- 法人が培ったノウハウを活かし、地域の人向けの公益的な事業を行い、地域の人々に頼られる存在になっていく。
- 様々な団体、関係機関・市民運動とつながり、協力関係を築いていく。

経営ビジョン 3

地域の人や利用者をはじめ社会に信用され、選ばれる存在であり続ける

- どこにも負けない支援の質を保つために、職員研修に力をいれる。
- コンプライアンスの徹底に向けて、業務管理体制の整備。(勤怠管理ソフト導入)
- 防災体制整備(より具体的なBCP計画作成、無線機再検討、防災連絡簿再整備)
- 震災体験を共有し、社会福祉施設の地域での役割を意識した行動がとれる職員の育成
- 感染症や転倒事故、虐待防止等のリスクマネジメントに努めるが、人権尊重を最優先とする。

経営ビジョン 4

経営基盤をゆるぎないものにする

- 財務基盤整備にむけて研鑽(制度の精査、業務量把握、先を見据えた職員雇用、計画的なITの活用で省力化を図り人件費削減につなげる。)
- ホームページを読みやすく楽しいものにして、法人の取り組みと実態を公表し、後援会員募集や寄付の呼びかけを行い、寄付しやすい環境を作る(寄付名簿管理ソフト導入)
- 内部体制強化のために、組織人として行動できる職員の育成。(法人のミッションの理解)
- 資格取得奨励のためにある法人独自の補助制度や手当の活用のために、介護員養成研修事業を行う。
- 過重労働にならないような労働環境に配慮した法人づくり

経営ビジョン 5

職員も仕事を通じて自己実現ができる環境をつくる

- 人材育成(部門・経験年数別に、職務を明らかにし、手応えのある働きが出来るよう、育成する。)
- 法人独自の資格取得奨励金及び資格手当の積極的活用を職員に促していく。
- 職員会活動を奨励し、職員の自主的な活動によるコミュニケーションの場や、レクリエーション活動が生みだすリーダーの育成
- 理事長・管理者が常に胸襟を開き、職員の改善提案などの意見を受け入れる雰囲気をつくり、心を砕き楽しい対話のある職場づくりを意識する。

3. 法人の基本理念・経営ビジョン・行動指針

※一部再掲

【 基本理念 】 ～ 法人の存在意義、果たすべき使命 ～

“どんなに重いしょうがいのある人も、地域社会で差別されることなく
いきいきと自立した地域生活ができるよう、自己実現の場を保障し支援する、”

ことが私たちの理念であり、社会的に果たすべき法人の使命です。

【 経営ビジョン 】 ～ 法人が目指す将来像、あるべき姿 ～

- 1 しょうがいのある人の差別をなくし、地域生活に必要な資源を生み出す
- 2 地域社会の支援を受け、参画を促し、法人で培ったものを還元する福祉の街づくり、共生社会の実現を目指す
- 3 地域の人や利用者をはじめ、社会に信用され、選ばれる存在であり続ける
- 4 経営基盤をゆるぎないものにする
- 5 職員も仕事を通じて自己実現ができる環境をつくる

【 行動指針 】 ～ 法人の基本姿勢、期待する職員像 ～

- ① (利用者)本人の意思を大切にし、本人主体の支援を進めます。
- ② 地域社会や家族とともに交流を通して、しょうがいのある人の理解の促進に努め、共感を得る取り組みを進めます。
- ③ しょうがいのある人の人権を尊重し、社会的責任を果たすために何ができるのかを常に追求します。
- ④ 現状に満足することなく、常に自らを革新し、創造力と向上心をもって物事にあたります。
- ⑤ 何事においても、機を逸することなく、スピード感をもって行動します。
- ⑥ 常に法令や内部規則を遵守し、倫理観に基づく信念と責任感をもって行動します。
- ⑦ リスクマネジメントの視点をもって、利用者や職員の安心、安全の確保と快適な環境をつくりだすことに積極的・主体的に取り組めます。
- ⑧ 社会を構成する一員として、常に社会情勢や政治に興味関心を抱き、多角的・広域的に物事を考え、自己の想いを表現できる人となるよう努力します。
- ⑨ 一人ひとりの個性や多様性を認められる想像力を養い、チームワークを重視して様々なことに挑戦し続けます。
- ⑩ 社会福祉の充実のために国民から負託された立場であることを常に意識し、使命感と誇りをもって行動します。

4. (事業種別) 主な事業運営方針及び重点的な取り組み

部門	事業種別	主な運営方針	重点的な取組や共通する課題など
日中活動支援事業部門	生活介護事業	(1) 丁寧な意思確認のもと、一人ひとりの希望に沿った支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○市単の重度加算から重度障害者支援加算に移行する方の加算を2021年度から確実に取れるよう準備を進める。 ○2021年度の総合支援法見直しにかかる食事提供体制加算の状況を鑑み、以後3年間の利用者食事負担額の検討・整理。 ○『アート・アート・アート』および『写真展〜いま、むかし』の開催。 ○共生型事業についての情報収集。 ○各事業所における送迎協力金算出根拠の整理。 ○看護師連絡会発の職員研修会の開催。 ○日中事業部門職員の質の向上:自己チェックシートの実施。 ○各事業所保護者会および連合保護者会・後援会の目的の共有と活性化
	多機能型生活介護等事業	(2) アートや音楽活動など感情を揺さぶる体験を充実させる。	
	自立訓練(生活訓練)事業	(3) 地域社会の一員として存在感のある活動を展開し、街づくりに貢献する。	
		(4) 利用者本人を中心に支援者間の連携を深め、チームで支援する。	
		(5) 職員一丸となって「人づくり」「資金づくり」を少しでも前進させる。	
地域生活支援事業部門	障害者家族支援等推進事業	<ul style="list-style-type: none"> (1) 安定した事業運営 (2) 職員及び介護人の育成と人材確保 (3) 他のレスパイト事業所や行政との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・レスパイト事業の今後の在り方に関する検討(レスパイト検討会議等) ・定期的な介護人連絡会の実施による育成、3事業の連携強化 ・仙台市レスパイト連絡協議会へ参加し、運営上の課題の共有、整理
	居宅介護等事業	<ul style="list-style-type: none"> (1) 安定した事業運営及び今後の事業の検証 (2) 職員及びヘルパーの育成と人材確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぺんたす事業再編後の課題整理、びぼっとにおける特定事業所加算の取得 ・人材確保に向けた取り組みと育成(特定事業所加算要件との連動)
	指定相談	(1) 相談支援の質の向上及び支援の方向性の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員の支援力アップに向けた研修等 ・記録の整備(計画と委託の別ファイル化等) ・ひやりはっとの整理、集計(委託相談含)
	委託相談	<ul style="list-style-type: none"> (1) 相談支援の質の向上 (2) 地域共生社会の推進と区自立支援協議会と協働した取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・困難事例への対応力アップに向けたケース検討等(とびら/くれよんの連携) ・相談員一人あたりのケース数の検証 ・地域ネットワークの構築(地域包括支援センターとのつながり、サロン・カフェへの参加)
	福祉有償運送事業	<ul style="list-style-type: none"> (1) 車両維持管理と安全運転の推進 (2) ニーズの精査と今後の事業運営の検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な車両管理の実施と安全運転の推進 ・利用実績と運営面の評価(今回の更新については更新)
	共同生活	(1) 運営面の課題解決に向けた取組	・諸課題(今後の開設、勤務シフト等)の整理、

	援助事業	み (2) 入居者が安心して暮らせる住まい作り (3) 職員間の情報共有と支援に対する意識向上 (4) 他法人グループホーム等との連携	検討（居住支援事業等検討委員会） ・通所施設等との連携。加齢等に伴う健康面や今後の暮らしについて課題の共有、整理 ・全体研修会、各ホーム職員会議の開催。情報共有の方法検討（特定事業所加算との連動） ・仙台市グループホーム連絡会のセミナー等へ参加し、つながりを構築する。
--	------	--	---

(注)各事業所における実施事業種別については、『運営組織図』（P 33）を参照

5. 法人研修計画

項目	研修テーマ及び目的と内容	対象	開催日時 講師・会場等
指導的 職員研修	<p>① 「異業種に学ぶ～リーダーシップとチームワーク～」 講師調整中</p> <p>② 「グループワーク」 ・指導的職員がより高い目標を持って仕事と組織活動に参画できるよう知識・情報を習得する。 ・研修を通じて指導的職員同士の連帯感を深める。</p>	チーフ サビ責 サビ管	6月上旬 16:30～18:30 講師： 会場：市民センター
非常勤等 職員研修	<p>午前の部</p> <p>① 理事長挨拶</p> <p>② 講義「コミュニケーション支援」 講師調整中</p> <p>午後の部</p> <p>③ 講義「リハビリテーション」 講師調整中</p> <p>④ 「すてーじ上映&グループワーク」 ・福祉サービスの知識と支援に対する視野を広げる。 ・多職種と連携しながら支援することの必要性を知る。 ・研修を通じて職員同士の連帯感を深める。</p>	非常勤職員 嘱託職員 登録ヘルパー 登録介護人 等	6月29日(月) 10:00～16:00 講師：大学教授 嘱託医 会場：つどいの家コペル
選択制研修 Ⅰ (2つ選択)	<p>「選択研修～支援編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①介護技術Ⅱ(車いす・シーティング) 5月27日(水) 10:30-12:00 ・②介護技術Ⅰ(排せつ・食事) 5月27日(水) 16:30-18:00 ・③発達障がい・自閉症の支援 8月27日(木) 10:30-12:00 ・④重症心身障がい児・者の支援 8月27日(木) 16:30-18:00 ・⑤個別支援計画とは 10月27日(火) 10:30-12:00 ・⑥自己決定・意思決定について 10月27日(火) 16:30-18:00 	主に 1～3年目 及び希望者	会場：調整 講師： 
選択制研修 Ⅱ (2つ選択)	<p>「選択研修～総合編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①事務について(財務・人事・労働法) 7月28日(火) 10:30-12:00 ・②相談支援事業所(事例をもとにケア実演等) 7月28日(火) 16:30-18:00 ・③行政・アールとの連携 9月23日(水) 10:30-12:00 ・④地域生活支援の役割とは 9月23日(水) 16:30-18:00 ・⑤医療分野について(感染症・医療的ケア) 11月26日(木) 16:30-18:00 ・⑥栄養指導 食育の大切さについて 11月25日(水) 16:30-18:00 	主に 4～7年目 及び希望者	会場：調整 講師： 
全体研修	<p>「つどいの家実践発表会」</p> <p>① つどいの家HP・動画等</p> <p>② 各事業所実践発表 各事業所の今年度の取り組みを映像等にまとめ発表</p> <p>・各事業所の取り組みを共有し、更なる連携と地域生活支援の確立に繋げる。 ・職員相互の活躍と達成感をたたえ合う。 ・つどいの家関係者に各事業所の取り組みを知って頂く機会にする。</p>	全職員 及び つどいの家 関係者	12月18日(金) ① 15:00～15:30 ② 15:30～18:00 会場：文化センター 通所系13時半降所 地域系は利用調整
全体研修 防災委員会共催	<p>「つどいの家3.11 つながる力」 ～東日本大震災としょうがいのある人の暮らし～</p> <p>・東日本大震災から10年目の節目、つどいの家の震災時の体験談や記憶を語り継ぐ機会にする。 ・参加者と対話しながら、防災について考える。</p>	全職員	3月11日(木) 16:30～18:30 会場：つどいの家コペル

6. 地域における公益的な取組みに関すること

社会福祉法第 24 条第 2 項の規定に基づく「地域における公益的な取組み」を法人としての責務として捉え、継続して実施していきます。実施にあたっては、それぞれの地域の実情や特性を理解し、認識に努め、これまでに培ってきた福祉サービスに関する専門性やノウハウ、地域関係者及び団体、機関等とのネットワークを活かしながら取組み、実践を通じて社会課題の解決に繋げ、地域社会に貢献していきます。

なお、今年度の主だった取組みについては以下のとおりです。この他、法人が運営する事業所が所在する地域の実情に応じて事業所単位でも取り組むとともに、地域課題の掘り起こしや課題検討、情報交換や地域住民等と共に共通の課題等について学ぶ機会を持ちながら取り組んでいきます（各事業所計画を参照）。

取組類型	取組の名称	目的	対象者
地域の要支援者に対する配食、見守り、移動支援等の生活支援	お助け隊の派遣	バザー品回収と同時に自宅の片づけのお手伝いを無償で提供する。	バザー提供者 (独居高齢者)
	かけこみ 110 番の家	地域学区の「かけこみ 110 番の家」に登録	地域小学校の児童
	いきいき体操教室	地域の高齢者向けの体操教室を地域包括支援センターと協働で実施。	近隣の高齢者
地域住民に対する福祉教育	「手つ学カフェ」	地域福祉課題について地域住民・団体との対話と学びあい	地域住民 福祉関係者
	親子クッキング (小学生クッキング)	生活介護事業所で近隣の親子とともにお菓子やパン作りをすることにより、しょうがいのあるかたを身近に感じてもらう。	近隣の未就学小学生の親子 地域学区の小学生
	南光台サロン	地域の高齢者向けに終活（断捨離や相続預貯金など）に関するサロンを開催。地域包括支援センターと協働で実施。	地域の高齢者
その他	生活困窮者に対する就労体験実習	様々な要因で就業の機会から離れている方に対して、【仙台市生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」】が相談窓口となり、【当法人】が就労体験の場を提供し、一般就労に向けた支援を行う。	生活困窮者

7. 社会啓発活動・その他法人全体で取り組むこと

社会啓発活動

(1) 講演・上映会の開催

法人の基本理念実現のためには、社会へのしょうがい者理解の促進のみならず、日本国憲法に規定する国民としての権利（生命、自由及び幸福追求に対する権利）を尊重し、法の下での平等の原則に従い誰でもが当たり前で生きることのできる社会を構築するため、様々な取り組みを行うことが法人に求められている社会的責務であると考えています。

これまでも、以下の表のとおり様々な視点で市民や関係者とともに多角的に学び、知り、考える機会を創出し、企画・実施してきました。

令和2年度においても引き続き、「つどいの家後援会」並びに「つどいの家保護者会」との協働・共催のもと、社会啓発活動の一環として上映会を実施いたします。

なお、開催時期については、秋口開催を予定しています。

平成27年度	上野千鶴子さん講演	当事者主権
平成28年度	上映会「不思議なクニの憲法」	憲法、歴史、国民主権など
平成29年度	上映会「given～いま、ここ、にある しあわせ～」	難病を患う家族の生き方から
平成30年度	明石洋子さん講演	共生社会、ありのままに生きる
令和元年度	上映会「道草」	多様な暮らし、共生社会など

その他法人全体での活動など

(1) 介護員養成研修事業（介護職員初任者研修課程）の継続実施と更なる推進に向けて

昨年度、宮城県から指定を受けて創設した本事業を継続して実施し、しょうがい者理解の促進をはじめ、地域福祉の発展に寄与します。また、福祉従事者の確保及び資質向上等に繋げ、当法人が運営する居宅介護等事業等の利用ニーズに応えられるよう、受講生募集等の広報やカリキュラムの工夫等を講じていきます。

(2) インターンシップの実施および人材確保に向けて

若年者等の職業選択の機会や就業体験の場を創出することによって、しょうがい者への理解促進を図り、雇用へと繋げる手段等を構築するため、引き続きインターンシップを実施します。

若年者等の人材確保にあっては、従来の求人広報等の取り組みを継続しつつ、若手職員自らが法人の魅力や仕事のやりがいなどを積極的に広報できる機会を創出します。

また同時に、ユースエール(※1)認定を活かすとともに、実習等の受け入れにあたってはメンター(※2)役を各所に配置できるよう養成し、実習生等との良好な関係性を構築していきながら、しょうがい福祉に対する興味関心を寄せる裾野を全所共通に拡充、展開していきます。

※1：「ユースエール認定制度」は、若者雇用促進法に基づき、若者の採用・育成に積極的で、雇用管理の状況などが優良な中小企業等を厚生労働大臣が認定する制度です。

※2：「メンター制度」は、上司とは別に指導・相談役となる先輩職員が新入社員等をサポートする仕組みです。仕事における不安や悩みの解消、業務の指導・育成等を担当します。

(3) 障害福祉サービス等報酬改定などへの対応に向けて

令和3年度に障害福祉サービス等報酬改定が予定される中、前回改定時にも話題となった時限的な取扱いとしてある食事提供体制加算や送迎加算（いずれも、生活介護事業に関する加算）若しくはグループホームでの個人単位で居宅介護等を利用する特例措置等については、引き続き審議経過や動向等に注視しつつ、他方面からの情報収集に努めながら、必要に応じ他団体と連携して国に対し提言するなど、対応等について適宜検討を重ねていきます。

(4) 東日本大震災発災から10年、風化させない取組みなど

令和3年(2021年)3月11日をもって、あの東日本大震災発災から10年目を迎えます。当時、つどいの家職員としてこの震災を経験した者も年々減少し、令和2年3月現在で約3割となりました。他方、つどいの家とは異なる環境下で震災を経験した職員もまた同様に被災者です。それぞれにとつての震災経験を風化させることなく、次世代に語り継いでいくことは私たち被災者にとっての責務であると捉え、職員間による座談会を通じて改めて命の大切さを考える機会を持ちます。

8. 会議・委員会構成と実施計画

会議・委員会名	目的・協議内容等	主担当以外の構成員
経営会議 []	法人経営・事業運営に関わる諸案件について、その方針や課題解決方法などを協議し、円滑かつ適正な業務執行を行う	
経営戦略検討会議 []	経営戦略を策定することを目的に、様々な情報や福祉ニーズ、法人が抱える課題等を多角的・客観的に分析し、戦略立案を行う	
人事委員会 []	職員の任免、配属先や職務内容等の決定、常勤職員、準常勤職員の職能等級格付けの決定及び採用・育成計画(方針)の決定、他	
苦情解決委員会 []	社会福祉法及び福祉サービスに関する苦情解決の仕組みの指針などに基づき、利用者等からの苦情に対し、適切な解決に努め、実態の把握と解決に至った経緯等を共有し、再発防止と福祉サービスの質の向上に繋げる	
衛生委員会 (法人) [] (コペル) [] 衛生管理者	労働安全衛生法に基づき、職員の労災防止と衛生の維持向上等を図る ※メンタルヘルズ対策、長時間労働に起因する健康障害の防止・対策等を含む	
権利擁護・虐待防止委員会 []	障害者権利条約並びに障害者差別解消法等及び障害者虐待防止法第15条に基づき、虐待防止及び利用者の権利擁護を主たる目的とした研修等を開催。『虐待防止とその対応に関するガイドライン』(平成31年度改訂版)の周知と理解促進・啓発活動など	
事業運営会議 []	理事会・経営会議等で決定した方針等の伝達と意見聴取、各事業所及び事業における活動や実践内容、財務状況等の報告、事業運営上	

	の課題共有、解決・改善に向けた提案 など	
職員研修委員会 [REDACTED]	職員育成を目的に、法人内部研修として、全体研修・選択研修・実践報告会、非常勤等研修など、集合研修の企画・運営	
防災委員会 [REDACTED]	B C P（事業継続計画）から B C M（事業継続マネジメント）への移行、法人内施設避難所（福祉避難所等）検討、防災ネットワーク（LW・無線）の精査・活用・マニュアル作成、防災意識向上等	
日中活動支援事業部門連絡会議 [REDACTED]	日中活動5事業所における職員、利用者及びその家族の状況共有。各保護者会や連合保護者会との関わり、各種研修情報、ひやりはつと等の共有など	
地域生活支援事業部門連絡会議 [REDACTED]	地域生活サポートセンター管理者間及び管理者一部長間の情報交換等（現状把握及び諸課題の整理など）	
レスパイト事業 検討会議 [REDACTED]	事業運営上の諸課題協議、レスパイト連絡協議会との連携など	
ヘルパー事業 検討会議 [REDACTED]	事業再編後における運営面の共有や諸課題の検討、サービス提供責任者の業務見直し、特定事業所加算、他	
相談支援事業 検討会議 [REDACTED]	各事業所の運営状況等の共有、業務負担の軽減検証、指定相談支援等における報酬改定に関わる諸案件への対応など	
日中活動支援事業 検討会議 [REDACTED]	重度障害者支援加算の取得と運用等、送迎協力金算出根拠の整理及び給食費の見直し、自己点検チェックシートの活用など	
日中活動チーフ会議 [REDACTED]	日中活動支援事業部門における諸課題について、実務的な検討・整理など。2020年度においては以下の2点を重点に。 ①医療的ケアに関する『特定行為事業者にかかる諸申請』および『3号研修受講から特定行為従事者にかかる諸申請』等について、確認・整理を行なう [REDACTED] ②市単の重度加算が廃止される強度行動障害スコア対象者について、重度障害者支援加算が確実に取得できるよう、フォーマットお	

	よび人員配置等の確認・実務的な準備を行なう	
居住支援等事業 検討会議	グループホームが抱える運営面等に関する諸課題及び今後の居住支援の展開に関する整理検討	
食事サービス 従事者連絡会	食事提供のサービス向上を図るため、従事者及び提供する事業所管理者間の情報共有(交換)及び見学など	
P T・O T連絡会	特定の専門職、役職間の意見交換・情報共有など	
看護師連絡会		
サービス管理責任者 連絡会		
南北グループホーム 連絡会	入居者が関係する日中・地域生活支援従事者間の情報共有等	
総務ミーティング	事務職員間の業務スケジュール、進捗及び事務処理等の共有と確認、研修等	

※ 定款に規定する会議・委員会は除く

※ 「◎」は、その会議の主担当を、「○」は副担当を表す

※ 「会議・委員会構成図」については、P 3 4を参照

II 部門・事業所別 事業計画

A 総務部 1. 総務課

○ はじめに

令和となった昨年度、国の政策として掲げる働き方改革や経済政策（介護職員の処遇改善や消費税増税等）にいかに対応していくのかを検証し、その準備を行うほか、人材や活動資金の獲得、老朽化による事業所改修等に注力し取り組んできました。また一昨年から事務員間で「学び」を加えながら、法人の活動や理念に社会から共感し、支援をいただけるための取り組みを全面的に見直し、ホームページを改修するとともに、戦略的に支援者への情報発信や継続支援に繋げられるよう支援者データのソフト化を実現しました。また、時代の要請的側面もあって職員の勤怠管理についても電子化を図り、業務の効率化を進めました。レスパイト事業の介護人を巡っては、事業創設以来、理念的、精神論的に大事にしてきた考え方を抜本的に見直さざるを得ない事態もあり、その対応にも追われましたが、ここまでの実践は基本的に継承し、成熟させながら、必要な課題解決に努めていきます。

急速に進む少子高齢化と多様で複雑な社会課題の顕在化などもあって、今後益々社会保障費の増大が見込まれる中、障がい福祉への国等の予算増加はさほど期待はできません。とはいえ、社会福祉法人の経営基盤を確立していく意味でも、福祉情勢の動向に注視しつつ、多様な主体と連携し、社会啓発等を行いながら、地域生活を営む上でより多くの支援を必要とする人が豊かでその人らしい暮らしができる社会を目指し、総務部としての役割を果たしていきます。

○ 法人本部・総務部が担う主な役割

A 法人 運営 管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 理事会、評議員会等の基幹会議事務 ● 役員等選任、解任等の事務 ● 定款・諸規程の改廃等事務 ● 社会福祉法人現況報告等の作成・開示 ● 監査対応・第三者評価受審検証 ● 基本構想と中期経営計画の進捗管理等 ● 法人登記、不動産登記 etc. 	D 広報・ 支援者 拡充	<ul style="list-style-type: none"> ● ホームページ・広報誌等の情報発信 ● 同掲載内容等の定期更新など ● (広報に伴う)個人情報保護管理 ● 支援者管理ソフトの管理、有効活用等 ● 支援者等向け年次活動報告の編集等 ● 企業や他団体等との協働模索 <p style="text-align: right;">etc.</p>
B 財務 管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 財務執行状況の集約と分析 ● 会計処理の共通化、ルール化 ● 利用料等の管理、予算・決算事務 ● 財務戦略の企画立案と資金調達検討 ● 高額物件取得等に伴う入札事務 ● 資金運用方法等の効率化、電子化検証 ● 税務関係(消費税等)事務 etc. 	E 情報・ リスク 管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物・設備等の更新 ● 各種保険検証・更新事務 ● 公用車安全管理・事故対応等 ● 苦情解決システムの運用 ● 大規模災害対策、BCP・BCMの検証 ● 内外部情報の管理(共有・分析・活用) ● 情報管理の仕組み検証 etc.
C 労務 管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 勤怠管理及び賃金・賞与支給事務 ● 職員入退職事務 ● 社会保険、労働保険(労災含む)事務 ● 年末調整及び源泉所得税・住民税 ● 福利厚生、労働安全衛生 ● 労働者名簿等の管理、更新事務 ● 業務分析とライフワークバランス等 ● マイナンバー管理、電子申請準備 etc. 	F 事業 統括 管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 運営事業(所)の業務進捗管理 ● 新たな地域(福祉)ニーズの把握 ● 経営・事業戦略の企画立案と推進 ● 職員採用・人材管理・育成計画事務 ● 職員処遇改善等の検証 ● 次期報酬改定の検証と対応準備等 ● 職員・利用者等の満足度調査と分析 <p style="text-align: right;">etc.</p>
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護職員初任者研修 ● 地域における公益的な取り組み ● 事務職員間の連携強化、研修・知識習得に向けた取り組み、業務マニュアル等の策定 ● 総務部体制の見直しと基盤強化に向けた検証 など 		

○ 重点的な取り組み

- 1 法人経営並びに地域生活支援事業拡充等に伴う資源創出等の検証に関すること ビジョン1
 - 法人が積み上げてきたことを礎に、新たな福祉ニーズ等を把握しながら、法人の基本構想及び中期経営計画に基づいて戦略的行動と社会によりよい変化を生み出す取り組みを行います。
 - 法人がこれまで培ってきた実践を活かし、介護員養成研修をさらに推進し、地域生活支援事業の拡充に繋げていきます。
 - 先々を見据え、経営資源の「選択と集中」による事業の再編や統廃合を検証し、法人の持続可能性を高めていきます。

- 2 地域社会や企業等から理解や共感を得るための取り組みに関すること ビジョン2
 - 共生社会の実現に向け、地域における社会課題の把握と解決に努めます。
 - 支援者管理ソフトを有効に活用し、戦略的に寄附や支援を得られる取組みを積極的に行います。
 - C S V (共有価値の創造)を実践する企業や社会貢献活動に取り組む市民団体や学生等との連携や協働を模索し、しょうがい者理解の促進に努めます。

- 3 法人経営の透明性を高め、社会からの信頼を得る取り組みを行うこと ビジョン3
 - 法人は国民から信託された存在であることの認識にたって適正な情報開示を行います。
 - 支援者などへわかりやすく、様々な情報を提供する機会を創出し、説明責任を果たします。
 - 法人内部においても情報共有の在り方を見直し、一体感、連帯感が持てるよう工夫します。

- 4 経営基盤強化のための財源確保、組織の機能性・効率性を高めるための取組み等 ビジョン4
 - 基幹財源(障害福祉サービス報酬)を確保し、行政補助、民間助成等が得られるよう取組みます。
 - 財務分析を徹底し、コスト削減と節減に向け、全職員を巻き込みながら実行します。
 - 勤怠管理ソフトの円滑な活用を通して、職員の働き方や労働環境等を常に見直します。
 - 誰もがやりがいと向上心を持ってキャリアを形成できる仕組みと処遇改善を含む人事制度及び研修体系などの再構築を検討します。

- 5 事務職員個々のスキル向上への取り組み ビジョン5
 - 事務職員一人ひとりがチームの一員であることの認識を深め、個人及び組織の資質向上と活性化に向けて内部研修を実施し、かつ研修成果をチームに還元する機会を創出します。
 - 地域社会に対する訴求力を高めるため、事務職として必要な専門知識の習得にあたります。

○ 職務分掌（役割分担）表

業務内容	左記の先導役	非常勤事務員等の分担	統括
A 法人運営管理			
B 財務管理			
C 労務管理			
D 広報・支援者拡充			
E 情報・リスク管理			
F 事業統括管理			
G その他			

※法人本部総務部が担う役割(業務)を総務に携わる全ての職員が連携し、協働することを前提とする。

B 日中活動支援事業部

2. 仙台つどいの家事業計画

【実施事業】

- (1) 障害福祉サービス事業（生活介護） 「仙台つどいの家」
- (2) 多機能型障害福祉サービス事業（生活介護・児童発達支援事業） 「さんしょ」

○ はじめに

令和2年度もそれぞれの個別支援計画を基本に、利用者一人ひとりの思いを形にしていくことをめざして、個別での活動だけでなくグループの枠を越えた活動を積極的に展開していきたいと思えます。外出のみならず室内活動が充実できるよう、職員個々のスキルアップに力を入れていく必要性も感じます。また、権利擁護委員会主催の現行の研修会に加え、日中活動支援事業部として『生活介護の自己チェックリスト』を活用し、一人ひとりの職員が日ごろの支援を振り返る機会を持ちます。もちろん、ケースワークの一環としても重要な『すてーじ』の開催は例年通り継続していきます。

地域とのつながりにもより一層力を入れていく必要があります。各種イベントの開催はこれまで通り継続しながら、今年度は新たに『地域懇談会』を開催し、幸町地区の地域課題に対して仙台つどいの家としてできそうな取組みを明確にしたいと考えます。また、地域の学校とのつながりをより進展させるため、これまで以上にこまめに行き来ができるような仕掛けも必要です。

一方、安定的・継続的な事業運営をしていくためには、財務上の安定も欠かせません。年々給付費本体が目減りしていく中、各種加算をしっかりと取っていただけるよう、制度の変更などにすばやく対応できる情報収集が必要になります。また、新たな利用者受入について現状を評価しながら取り組んでいく必要もあります。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 利用者一人ひとりの希望に沿った活動を展開していきます。グループを基本としつつ、個別での活動やグループを越えたダイナミックな活動を実現します。【利用者一人ひとりの思いの実現】
- 事業所や活動・利用者の状況について地域社会へ積極的に発信し、しょうがいのある人やそれを取り巻く状況を正しく理解してもらえるよう努めます。【地域社会への啓発】
- 権利擁護・虐待防止にかかる研修や自己チェックリストの実施により、『本人の意思決定』に関する意識を職員集団で共有していきます。

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 地域とのつながりを基本とし、双方向の関係性構築を軸にアクティブなイベント・活動を展開していきます。【地域における利用者の役割・はたらき】
- イオン幸町店との合同イベントを継続し、新入社員教育に協力していきます。
- 公共交通機関の利用を意識し、市民のみなさんと自然な形で交わるような場面を増やします。
- 地域懇談会を開催し、幸町地区における地域課題を明らかにして、つどいの家の担える分野で協働していきます。【地域貢献・公益的取り組みの推進】

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- 日々の活動や利用者・ご家族・職員による広報活動を通して、地域社会の中につどいの家を理解し応援してくれる人を増やしていきます。【地域の応援団の確保】
- 缶リサイクル・地域清掃などの活動を通して地域に貢献します。

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 個別アプローチにより出席困難者の出席率の向上を図ります。
- 新規利用者の受け入れに向けて、支援学校や相談支援事業所との連携を密に取ります。
- 物販などの収益活動を継続実施します。
- 重度障害者支援加算取得に向け、法人内他事業所との協働のもとに課題整理をしていきます。
- 保護者会の運営を後押しし、家族・職員一丸となって後援会活動を実のあるものにします。

○ 人材育成及び(事業所内)内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 室内における活動の質の向上に努めます。月案調整時に内容・手順を確認し、準備や段取りを組み立てながら、一つひとつの活動の意味を職員間で共有して進めていきます。【職員のスキルの向上】
- ケース会議等を通して、利用者一人ひとりのことをより深く理解するように努めます。
- 前期後期に各種外部研修の報告会を実施し、職員集団のスキルアップにつなげます。
- 法人役職員等の人材を活用し、支援の中身についての学びの機会を設けます。

○ 職務分掌（配属）表

職務	担当者	人数
管理者		1
サービス管理責任者		1
事務員		2
厨房職員		3
運転手		3
支援員（もみじグループ）		6
支援員（けやきグループ）		6
支援員（くるみグループ）		3
支援員（めいふるグループ）		4
支援員（さんしょグループ）		6

○ 職務分掌（役割分担）表

職務内容	担当者	職務内容	担当者
会計責任者・契約担当者		出納職員	
さんしょ小口現金取扱者		仙台小口現金取扱者	
苦情解決責任者		防火管理担当者	
文書取扱主任		苦情受付担当者	
食品衛生管理者		衛生推進者	
安全運転担当者		安全運転管理者	
虐待防止責任者 (意思決定支援責任者)		個人情報保護部門責任者	

3. つどいの家・コペル 事業計画

【実施事業】

- (1) 障害福祉サービス事業（生活介護）：つどいの家・コペル
- (2) 障害福祉サービス事業（特例生活介護+児童発達支援事業）：オリザ

○ はじめに

2001年（平成13年）に開設した当事業所は19年目の年度を迎えることとなる。支援については個別支援計画を土台として利用者一人ひとりの自己実現やエンパワメント、課題解決の為に日々の関わりや環境整備を大切にしていきたい。また、本人の生活にかかわる社会資源のひとつとして、関係機関との連携と協働を促進する視点も持ち続けたい。事業所単位の内部研修と共に法人内外の外部研修への参加を促進し、事業所内の実践報告会と併せて職員の成長の機会を作っていきたい。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- ケース会議を通して、情報と支援方法の共有を行なう。また、支援の計画→実施→評価・見直しのサイクルを持つ。関係機関との連携事項を含めて個別支援計画を作成し、複数の支援機関で本人の意思と生活を考える視点を持つ。
- コペル通信に「意思表出・意思決定」について連載記事を持ち、個々の利用者の意思表出を伝える機会を持つ。

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 東北福祉大学の理解と協力を得て、利用者本人がゲストスピーカーとして授業に参加する機会を持つ。（利用者本人のエンパワメント、職員の学びの機会としても捉える）
- 障がい理解と交流の促進を目的として、障害者週間に合わせて七十七銀行沖野支店を会場に「第3回 観て！魅て！アート展」を開催する。

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- コペル通信を通して地域の方々にコペルの情報を伝える。また、保護者会と連携し、コペル通信の配布先を増やしていく。
- 公益的な活動として「引きこもり」をテーマとした地域福祉セミナーを開催する。

○ 基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 空調設備と温水供給システム更新に伴う燃料費の年間を通じたコスト削減の検証
- 日中活動支援事業検討会議や日中活動チーフ連絡会と連動しながら、2021年度の重度障害者支援加算（Ⅱ）取得に向けて職員の加配や支援シートの運用など具体的な内容を検討する。
※経営ビジョン「権利擁護」 経営ビジョン5「人材育成」とも共通する項目。
- 過誤請求の遡及分給付費を原資として、今後必要な改修工事の積立計画を作成する。

内 容	2019年度実績	2020年度目標	数値目標等
空調設備と温水供給システムの電気・ガス料金の削減	234,832円の削減 ※8～12月の5ヶ月 2018年度との比較	更なるコスト削減 年間での削減量確認	2018年度との比較で 400,000円の削減
重度障害者支援加算（Ⅱ）取得に向けた検討	重度障害者支援加算（Ⅰ）の取得 7単位/日	2021年度の重度障害者支援加算（Ⅱ）取得 ※取得できなかった場合は2,500,000円の減収が見込まれる。	
改修工事の積立金計画作成	2026年度まで要する 改修工事のリスト作成	ブドリ・オリザグループ・2階のLED化	—
合計	—	—	400,000円

- 人材育成及び(事業所内)内部研修等の取り組み
 - 12月に所内で実践報告会を開催し、自らの支援をまとめ、人に伝える機会を持つ。
 - 内部研修において、てんかんや筋緊張など医療に関する基礎的な知識を学ぶ機会を持つ。また、チームワークや課題解決について学ぶ機会を持つ。
 - 利用者理解や支援の般化を目的として、サービス管理責任者が調整し、事業所内で交換研修を行なう。
- その他の活動
 - 「仙台市重症心身障害者生活介護事業費補助金」の廃止、「仙台市重度障害障害者等受入通所施設等運営費補助事業重度加算(仙台市重度加算)」の「重度障害者支援加算」への移行に伴い2階グループ(生活介護単位：コペルI)の再編を行なう。
 - 同補助金廃止に伴い2020年10月末日で入浴サービスを廃止とする。本人のQOL(生活の質)の視点を持ちながら、現入浴サービス利用者の他サービスへの移行を支援する。
 - 労働安全衛生に関する事業所の課題を抽出し、衛生委員会での検討を通して改善を図る。
 - 4月～9月にかけて「パン工房の今後のあり方」について集中して議論を行ない、今後のパン工房のあり方を決定する。
- 職務分掌(配属)表

職務内容	担当者
事業管理者	
サービス管理責任者	
児童発達支援管理責任者	
事務	
厨房	
運転手	
ギンガグループ	
バナナグループ	
ゴーシュグループ	
セnderドグループ	
ブドリグループ	
オリザグループ	
法人本部	
備考	

コペル 43名 本部3名 合計 46名

コペル 43名内訳 常勤職員19名(内GH兼務1名) 準常勤3名(内GH兼務1名)
非常勤職員17名(内兼務1名) 嘱託職員3名 派遣職員1名

○ 職務分掌(役割分担)

職務内容	担当者	職務内容	担当者
会計責任者・契約担当者		防火管理者/防火担当者	
出納職員		衛生管理者/衛生推進者	
コペル①小口現金取扱者		食品衛生責任者	
コペル②小口現金取扱者		安全運転管理者/担当者	
オリザ小口現金取扱者		虐待防止責任者	
苦情解決責任者/受付担当者		個人情報保護部門管理者	

4. つどいの家・アプリ 事業計画

【実施事業】

- (1) つどいの家・アプリ 障害福祉サービス事業（生活介護）
- (2) ミント 障害福祉サービス事業（生活介護・児童発達支援事業）

○ はじめに

昨年度は退所者2名となりましたが、新規利用者（名取支援学校 女性）1名、在宅者（男性）1名を受け入れることができました。個別支援計画を中心に利用者主体の支援について、少しずつではありますが、前進していると感じています。その一方で、地域の方に障がい理解の促進ができなかったこともありましたので、継続して取り組んでいきたいと考えています。

事業開始から10年目となります。利用者の平均年齢は29.3歳とまだまだ若いメンバー構成ですが、逆に保護者の高齢化が進み、初年度から比べると事業所に足を運ばなくなる保護者が増えました。保護者間との情報共有も必要ですが、主たる介助者の緊急対応についても職員間と協議していく必要性があります。

最後に、職員の労働環境においては業務の整理をしていますが、効率に進めることができず、時間外勤務の増大、休憩時間の確保に至らない部分もあります。いかに創意工夫をしていくのか、これからも課題として取り組んできたいと思えます。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 本人主体・意思決定支援を重要視して取り組む（職員の支援力向上）
- 地域外出活動（太白地域への啓発活動）
- 障がい者週間の理解促進・啓発活動

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 山田町内会行事への参画・環境美化活動・防災活動など
- 地域における公益的取り組み

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- つどいの家・アプリ バザー「バザ〜っす」の開催
- 地域行事への参画

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 利用者の出席率と通所日数

内 容	2019年度	2020年度目標	増減
アプリ利用者出席率	93%	94%	1%増
ミント利用者出席率	92%	92%	現状維持

○ 人材育成及び(事業所内)内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 各種研修会の参加・先進事業所の見学
- 医療的ケアについての勉強会
- 自閉症研修の随時開催
- 衛生管理について
- 福祉大学社会福祉士実習の受け入れ

○ その他重点的に取り組むこと ※事業所が果たすべき役割や事業所としての特徴点など

内 容	具体的な取り組み	目標とする成果等
労働環境	<ul style="list-style-type: none"> 勤務時間内における業務の工夫 休憩時間の確保や時間外労働の軽減、年次有給休暇取得率アップに向けた職員の意識改革 	<ul style="list-style-type: none"> 業務の効率化 環境整備及び計画的休暇取得

○ その他の活動

- つどいの家後援会活動の継続
- 修繕積立金（太陽光ソーラーパネル・大規模修繕・公用車等）

○ 職務分掌（役割分担）表

（職務項目：配属）

職務内容	担当者	数
管理者		1
サービス管理責任者		1
事務・総務		1
運転員		4
調理		3
カモミール		7
バジル・ローズ		6
クレソン・ジャスミン		8
ミント		6

（職務項目：事業関係）

職務内容	担当者	職務内容	担当者
会計責任者及び契約担当者		文書取扱主任	
出納職員		衛生推進者	
小口現金取扱者		安全運転管理者	
防火管理者		安全運転担当者	
防火担当者		個人情報保護	
苦情解決責任者		虐待防止責任者	
苦情受付担当者			

5 八木山つどいの家 事業計画

【実施事業】障害福祉サービス事業（生活介護）

はじめに

生活介護事業へ移行し4年が経過。現在、利用登録者は14名。ホールと地域交流室での活動となっている。大人数での一体的な活動となる為、利用者の相性も考慮しつつ環境整備を進めてきた。しかし、賑やかな空間を苦手とする方は戸惑う場面もあった。利用者の年齢層については19～53歳と幅広く、ニーズや体力面に相違がある。一人一人の思いを自己実現できるよう、創作（アート）・音楽・健康維持・作業等の活動を進める。その他、外出活動（個別外出含み）や地域の小中学校・大学との交流を通して、地域とのつながりを創出し、障がい理解につなげていく。地域への発信を継続する一方、今年度は個別支援計画に比重を置き、ケース会議等を活用して利用者のアセスメントを強化していく。

地域交流室「喫茶やまかぜのベンチ」も4年が経過。4年間喫茶を運営してきた事で見えてきた課題がある。職員だけではなく保護者や地域の方々の声を聴きながら喫茶の在り方について検証・整理していく。課題でもあったホール活動と喫茶活動との連携を進め、一体的な支援体制を構築する。昨年度、希望者を対象に喫茶体験の活動を取り入れた。参加した方は「はたらく」を意識した気持ちの変化が見られたことから、今年度も継続して取り組んでいく。環境整備の一環として、喫茶で給食を食べる取り組みを行った。今年度も利用者と地域を繋げるお店として展開を模索していく。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- ゲストスピーカーとして役割を果たしつつ障がい理解、人材確保の観点も含め取り組んでいく。（東北工業大学、尚絅学院大学等）
- 昨年度、利用者全員で選挙へ参加するなど権利擁護の取り組みを行った。今年度も引き続き、人権に関わる研修や利用者自身が参加する活動に力を入れていく。

○ 地域交流・地域支援の活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 高齢化の進む八木山地区のふれあい喫茶として、サロン活動やミニコンサート等を開催し、地域住民の「集う」「社会参加」の場を提供しながら、地域住民と利用者の交流を推進する。（日本財団寄贈の福祉車両を活用した取り組み）
- 地域行事に参加し、小中学校の子どもたちと交流する機会として福祉ワークショップを企画する。

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- 地域社会の課題をテーマに、地域で活躍する方を講師に招き、地域住民と職員と一緒に学ぶ講座「手つ学カフェ（学習会）」を開催し、地域のつながりを築く。
- 家族懇談会や面談、地域交流室イベントアンケート調査を実施し、意見や要望をもとに改善に努める。

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 事業所の活動環境と利用者のバランスをとりながら利用者確保に向けて取り組む
- 利用者一人一人に丁寧に寄り添う支援（ケース検討等）を行い、安定した出席率を維持する。

○ 人材育成及び内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 運営上の課題をテーマにした内部研修や、昨年度加入した福祉協会等の外部研修、他事業所への見学研修の機会を増やし、より丁寧な支援に繋げる。

○ その他重点的に取り組むこと ※事業所が果たすべき役割や事業所としての特徴点など

内 容	具体的な取り組み	目標とする成果等
(1) 個別支援計画の促進	意思確認や意思決定支援を丁寧に行なう。 本人の思いや希望を受け止めるためにケース会議等の充実を図る。	利用者の満足度、家族の信頼が改善・向上する。 活動への意欲を向上。 安定した通所に繋げる。
(2) 家族との連携	将来の生活を話し合う機会(情報提供等)。 施設懇談会や行事へ家族(特に父親)参加を促す。 面談の実施(年2回)	家族の理解と協力が増え、保護者会活動の意識が高くなる。 連合保護者会とのつながりを強化しつつ、利用者・保護者・職員が一体となり進めていく。
(3) 健康維持	看護師、嘱託医、主治医との連携 通院同行、GHとの情報交換 食事提供(アプリ・ふたばの会)の連絡調整と、食事提供の在り方の検討。	健康を維持し安定的に通所できる。 連携により相談しやすくなる。
(4) 作業品開発・アート作品商品化、アート化推進	喫茶室で写真展を開催。 繋がりのある大学のスペースに利用者のアート作品の展示等を行う機会を作る。	福祉の枠に留まらず、アート分野とつながり、アート商品の可能性が広がる。 アートとしての価値を創出。作業品へ繋げていく。
(5) はたらくの支援	公共交通機関で社会参加し、はたらきかける機会を増やす。 喫茶店の接客を通して、はたらくことを考える。	しょうがいの理解が広がる。 役割を持つことで社会生活への自信へと繋げる。 はたらく権利と義務について考える機会になる。
(6) ボランティアの協力	大学の学生や地域住民の活動ボランティアを募集。 喫茶ランチタイムのボランティアを募集。	地域とのつながり、ボランティアの協力が得られ、活動の展開が広がる。

○ 職務分掌(配属)表

職務内容	担当者	人数
事業管理者		1
事務・総務		1
調理員(喫茶)		1
運転手		1
レントグループ		3(1)
フォルテ・喫茶グループ		3

○ 職務分掌(役割分担)表

職務内容	担当者	職務内容	担当者
サービス管理責任者		苦情解決責任者・担当者	
防火管理責任者・担当者		会計責任者・契約担当者	
文書取扱主任・出納		個人情報保護部門管理者	
衛生推進者		虐待防止責任者	
小口現金取扱者		食品衛生責任者	

6. 若林障害者福祉センター 事業計画

【実施事業】

- (1) 障害福祉サービス事業（生活介護事業）
- (2) 障害福祉サービス事業（自立訓練（生活訓練）事業）

○ はじめに

センターは、障害種別等を問わず、障害のある方が身近な地域で安心して日々の生活が送れるよう、地域における障害者福祉拠点として仙台市により設置され、生活介護事業と生活訓練事業を担っています。以前に福祉サービスを利用していたが、種々の要因により在宅生活を長年していた方、学校に通えなくなりセンター利用につながった方など、利用の背景は様々です。一昨年度、難病の方の利用が始まり、センター内の機能訓練の看護師と共同で支援にあたり、本人らしく本人と家族が望む姿に向き合ってきました。今年度は、職員一人ひとりが障害者福祉センターの役割を意識した支援ができるよう取り組んでいきます。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 積極的な社会資源の活用。
- 個別支援計画に基づいた支援の実施。

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 障害者福祉センターの役割を見直し、地域で担うべき姿をセンター内4法人協働で考えられるよう働きかける。

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- 地域と顔のみえる関係性づくりを行う。

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 事業運営費を適切に運用しながら、コスト意識を持てるよう職員に働きかける。

○ 人材育成及び内部研修・専門研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 医療的ケアの必要な利用者支援の基本を学び、清潔の基本等を学ぶ機会の設定。
- 利用者及び職員間での気持ちのよい関係性づくりを学ぶ機会の設定。

○ その他重点的に取り組むこと

内 容	具体的な取り組み	目標とする成果等
ケアマネジメントの視点を常に意識した支援の実施	個々のしょうがい特性や家族の状況に則した支援を実施するために、丁寧な情報収集と課題を把握する。	障害者福祉センター利用のみに寄らず、充実した生活を送れる。
地震以外の大規模災害も想定した取り組み	居住地域の災害危険予測や災害時の避難ルートを本人家族と共に想定する。	避難するまでの焦燥感や不安の軽減につながる。

○ 職務分掌（配属）表

職務内容	担当者	数
事業管理者		1
事務		1
サービス管理責任者		1
チーフ支援員		1
支援員		3

○ 職務分掌（役割分担）表

職務内容	担当者
会計責任者、契約責任者	
出納職員	
小口現金取扱者	
防火担当者	
苦情解決責任者、受付者	
文書取扱主任	
虐待防止責任者、担当者	
個人情報管理者、担当者	

7. 地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」 事業計画

【実施事業】

- (1) 仙台市障害者家族支援等推進事業『すてっぷ・はうす』
- (2) 障害福祉サービス事業（居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護）
及び地域生活支援事業（移動支援）『ぺんたす』
- (3) 福祉有償運送事業

○ はじめに

昨年度、ヘルプ事業2カ所（若林・南光台）を再編し、業務全体を見直し合理化を進めてきた。エリア拡大で移動時間及び利用者数も増え、現場の負荷はあったと思うが、一年通し見えてきた課題整理をもとに成果に繋げたい。レスパイト事業は介護人の雇用化に向けて整備している。働き方の意識改革は事業全体で考えなければならない。特にレスパイト事業の今後の在り方についての検討が重点課題となる。

南光台地区においては、町内会や福祉事業所とのつながりができた。今年度は地域課題をもとに、共創による地域交流スペースの在り方を検討し地域貢献に取り組みたい。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 差別や権利、虐待防止に関する内部研修を実施し、職員の意識向上を図る。
- 権利擁護や意思決定支援、合理的配慮に関する支援の実践をもとに、その内容を事業所通信に掲載し、地域に広く発信する。

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 地域交流スペースの活性化を検討する場「南光台サロンを考える会」を定期的で開催し、住民と対話しながら地域づくりを考え、共創イベントにつなげる。
- ふれあいバザーや子ども向け体験型イベントを学生ボラ協力で開催し、多世代交流の機会にする。

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- 町内会の取り組みへの参加とボランティア的な地域貢献に取り組むことで、町内会とのよい効果に繋げ、当事業所を知ってもらう。
- 南光台地域包括圏域会議や南光台コミュニティー祭り等に参加し、地域内事業所と連携・交流を図りながら、地域の福祉情報や課題を掌握する。

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- ヘルプ提供時間数の拡充に向け、インターネット求人や人のつながりを活かして人材募集を推進する。
- 事務棟がプレハブにつき耐用年数を鑑み、建て替えに向けて収益事業展開や資金調達方法を検討する。
- レスパイト事業の在り方を検討し、今後の方向性を明確にすることで地域生活支援の安定化を図る。

○ 人材育成及び（事業所内）内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 登録ヘルパー連絡会・介護人連絡会等を定期的で開催し、幅広い世代の支援者が福祉への想いを語り合う場や支援に関する勉強会を実施し、共感と支援の輪をつくりだす。
- リーダーとなるチーフやサビ責がテーマ設定かつファシリテーターとなり、課題解決につながる内部研修を実施する。

○ その他重点的に取り組むこと

内 容	具体的な取り組み	目標とする成果等
リスク管理	避難訓練、救急車要請訓練、行方不明対応訓練等の実施 安全委員会で医療的ケアの研修等の実施	危険予知の意識が高まる。 安心安全なサービスを維持できる。
公用車管理 安全運転	運行前免許証提示及び運行前点検励行 事業間の配車計画と車両整備 車両管理台帳の整備	故障やトラブルを未然に防止できる。 安全運転意識が高まる。 車両を有効に活用できる。
地域交流の場	利用者のアート作品を定期的に交換展示（今月のサロンギャラリー等） サロン室利用案内を作成し配布	サロン室が利用者や地域住民の作品発表の場になる。 サロン室の利用が増える。
地域貢献	南光台第二町内会清掃への参加 三丁目公園の自主清掃の取り組み	職員同士の連帯感が深まる。 近隣等と顔の見える関係ができる。
循環型の取り組み	太陽光パネル蓄電池の電力活用 事業棟及び事務棟の節電推進 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進	光熱費を抑え、コスト意識が高まる。 排出ゴミの減量、分別意識が高まる。
働きやすい環境整備	挨拶運動と休憩スペースの工夫 ワークライフバランスの推進	チーム南光台の意識が高まる。

○職務分掌（配属）表

職務内容	担当者	人数
事業管理者		1名
事務・総務		1名
レスパイト事業		2名
		13名
ヘルプ事業		13名
	11名	

（役割分担）表

職務内容	担当者	職務内容	担当者
会計責任者 個人情報管理責任者 苦情解決責任者 虐待防止責任者		防火管理者・担当者 職場安全運転担当者 福祉有償運送運行管理者・担当者 公用車車両整備担当者 サービス提供責任者	
出納職員・文書取扱主任		衛生推進者	
苦情受付担当者		小口現金取扱者	

8. 地域生活サポートセンター「ぴぼっと支倉」 事業計画

【実施事業】

- (1) 仙台市障害者相談支援事業・仙台市障害児等療育支援事業
指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業・指定一般相談支援事業「とびら」
- (2) 仙台市障害者家族支援等推進事業「だいち」

○ はじめに

とびらのある青葉区は他区より広く人口も多い状況で、新規ケースの増加、身体・精神のみなど対象者も広がる傾向もあり、内容もより専門的・かつ複雑・より丁寧にこまめな支援が求められるケースも増えております。加えて、新規増加と終結のバランスがとれない中で、サービスの質の維持と相談支援員の心身の健康の確保が求められています。また、30年度の制度や報酬改定に合わせは重度行動障害、精神障害、医療的ケア児者の加算をとり、31年度より「ゆあらいふ」と事業統合し特定事業所加算Ⅲもとることで赤字の削減対策をとってきました。今年度当初は、特定事業所加算の変更となりますが状況をみながら再度加算をとれるよう取り組んでいきます。

だいちは登録介護人さんが有償ボランティアではなく労働契約を整備したうえで対応して頂くことになり補助金の不足や介護人さんがひと月当たり対応できる時間にも制限が出てくるため、依頼にこたえることがこれまで以上にさらに困難になってきます。一方で、レスパイトは事業開始して約20年以上たち今現在も多くニーズがあり地域の障害のある方の本人・家族の生活を支える大切な役割を担っております。法人内三カ所のレスパイトと連携しながらその対策を検討していきたいと思えます。また、支援の質の向上のためにも、介護人連絡会や市レスパイト連協での情報共有や研修などにも取り組んでいきたいと思えます。

ぴぼっと支倉全体としては、近隣の家がマンションや駐車場になるなど年々薄まりつつありますが、「我が事丸ごと」「包括的支援体制」がうたわれ、支倉、木町地区などで求められる役割も出てきております。各会議体への参加などから地域住民とのつながりの再構築を行っていききたいと思えます。また、安定的な事業継続のための運営資金の確保を全職員が意識して取り組んでいききたいと思えます。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 年2回行われる権利擁護・虐待防止委員会主催の内部研修への参加
- 区自立支援協議会を通じて、差別解消条例の啓発など

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- はせくら通信の発行と近隣配布先拡充
- 日々の近隣外出を通し、普段の様子をみせたり顔の見える関係性作りと近隣施設利用など
- 地域包括支援センターや自立協の地域への会議の参加
- 事業所や区だけでなく、高齢や児童、教育や医療や法律の分野も超え、利用者さんの住んでいる地区も巻き込んだネットワーク形成

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- はせくら通信やホームページを通じた事業所情報の発信
- 地域向けの講座の開催

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 年間を通して実績把握・管理を行ない、レスパイト事業の継続的・安定的運営

- 質の保たれた支援を提供したうえでの特定事業所加算やその他加算の適切な運用
- 近隣アプローチによる後援会新規会員及び募金箱設置店舗の拡充

○ 人材育成及び(事業所内)内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 介護人・登録ヘルパーなどの人材確保のため、大学・資格養成校等への働きかけ
- 同行や日々のやり取りにおける OJT、各種研修の参加(情報の整理と計画化)とその共有方法を工夫することによる職員全体のスキルアップ
- 事業実施上の課題やスキル等共有すべき点をタイムリーに伝達する介護人連絡会の定期開催

○職務分掌（配属）表

職務	担当者	人数
管理者（センター長）		1
事務員		1
相談支援事業（とびら）		8
家族支援等推進事業（だいち）		2 2 4

○ 職務分掌（役割分担）表

職務内容	担当者	職務内容	担当者
出納職員		とびら小口現金取扱者	
だいち小口現金取扱者		防火管理担当者	
苦情解決責任者		苦情受付担当者	
文書取扱主任		衛生推進者	
運行管理責任者		個人情報保護部門責任者	
整備管理責任者			
虐待防止責任者		会計責任者・契約担当者	

9. 地域生活サポートセンター「ピボット若林」事業計画

【実施事業】

- (1) 障害者相談支援事業「くれよん」※一般、指定特定、療育支援
- (2) 障害者家族支援等推進事業「すきっぷ」※遠見塚と南小泉の二カ所で実施
- (3) ホームヘルプサービス事業「ぴぼっと」※グループホームにおける居宅介護
※個人単位で居宅介護等を利用するグループホーム類型に対応する事業所
- (4) 共同生活援助事業「ひこうき雲」※グループホーム5ヶ所

○ はじめに

昨年度よりピボット若林は法人内ヘルパー事業所の再編に伴い、障害者家族支援等推進事業（レスパイト）、相談支援事業に加え、居宅介護等を利用するグループホーム類型に対応するヘルパー事業所「ぴぼっと」を設けるとともにグループホーム管理センターを併設しました。今年度もより一層事業所内4事業間の連携を深めていきたいと思っております。さらに今年度は地域社会・地域住民との交流ができるような取り組み（講座、サロン等）を行いたいと考えています。

障害者家族支援等推進事業（レスパイト）は、登録介護人の働き方の見直し等により、労働契約を整備することになり、現状の仙台市の補助金では人件費等に関する予算が大幅に不足します。仙台市へ補助金の増額を要望していますが、すぐに解決できそうにありません。今後の仙台市障害者家族支援等推進事業の在り方について法人内3か所のレスパイト事業所が連携し、引き続き検討を重ねていきたいと思っております。職員のスキルアップのため、介護人連絡会を実施し（年4回（2回は3事業合同での実施））、情報共有と支援に対する意識向上を図りたいと思っております。

相談支援事業（計画相談/委託相談）は、障害種別を超えた対応が求められ、ケースレビューや事例検討等、職員個々のみならず、事業全体としてのスキルアップが求められています。今年度はこれまで以上に地域ネットワークが構築できるように取り組んでいきたいと思っております（地域包括支援センターとのつながり、サロン・カフェへの参加等）。

ホームヘルプサービス事業は、特定事業所加算の取得に向けた準備を行い、グループホームで居宅介護を担うヘルパーの定期的な連絡会を開催したいと思っております。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 職員会議や内部研修等において、権利擁護に関する研修を行うとともに自己チェックリスト等を活用し、日々の支援の振り返りをする機会を設ける。

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 地域行事へ参加し、交流を図る（資源回収、地域清掃、地域防災訓練、会報の発行等）。
- 地域の関係機関との協働（近隣の関係機関、町内会等）。
- 地域住民との交流ができるような取り組みを行う（講座、サロン等）（年4回）

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- 事業所としてのBCP（事業継続計画）やグループホーム（沖野地区）における洪水時の避難計画、緊急対応（行方不明等）の見直し及び整備を図る。
- 大規模震災や火災を想定した避難訓練を計画的に実施する。
- 地域住民との交流ができるような取り組みの実施。
- 通信を発行し、地域社会や関係機関等へ情報を発信する。

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- 仙台市障害者家族支援等推進事業の在り方について法人内3か所のレスパイト事業所と連携し、検討する。
- 居宅介護の利用実績の安定（特定事業所加算と連動）
- 報酬改定に対する情報の収集、整理

○ 人材育成及び(事業所内)内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- 実際の職場での実務や外部研修参加を通して、スキルアップを図る。
- ピボット若林（くれよん/すきっぷ/びぼっと）、GH管理センター（ひこうき雲）の4事業間の連携による人材育成。
- 介護人連絡会等の実施により介護人の育成に努める（だいち・すてっぷと連携）。

○ その他重点的に取り組むこと

内 容	具体的な取り組み	目標とする成果等
(1) 区自立支援協議会、サロン、カフェ等への参画	地域課題の抽出と整理、関係機関との連携	地域ネットワークの構築
(2) レスパイト事業の今後について	現制度の見直し、事業所間の連携（レスパイト連協）	安定した運営、法人内レスパイト事業所の連携
(3) グループホーム管理センターとの連携	ピボット若林全体の内部研修等の実施	4事業の職員間の連携強化
(4) 地域住民との交流ができるような取り組み	講座、サロン等の実施（年4回） （びぼっと支倉とびらとも連携）	地域社会、地域住民との交流

○ 職務分掌（配属）表

職務内容	担 当 者（○：チーフ）
管理者（センター長）	ム
事務員	
相談支援事業（くれよん）	
家族支援等推進事業（すきっぷ）	
ホームヘルプ事業（びぼっと）	
グループホーム事業（ひこうき雲）	
ひこうき雲	
オキーノ	
にじいろ	
さくらはうす	
ひかりはうす	

*グループホーム記載職員：グループホームにおける居宅介護等を担当

○ 職務分掌（役割分担）表

職務内容	担当者	職務内容	担当者
会計責任者・契約責任者		苦情解決責任者・受付者	
文書取扱主任・出納職員		防火管理責任者・担当者	
小口現金取扱者		安全運転管理者・担当者	
サービス提供責任者		個人情報管理者・担当者	
衛生推進者		虐待防止責任者・担当者	

10. グループホーム 事業計画

【実施事業】

(1) 障害福祉サービス事業（共同生活援助5ヶ所/ひこうき雲）

○ はじめに

昨年度よりグループホームの管理機能を強化するため、グループホーム管理センターをピボット若林に併設しました。今年度はグループホーム管理センター（ピボット若林）において、チーフ世話人等が事務作業がおこなえるよう環境の整備をしたいと考えています。

グループホームにおける個人単位の居宅介護の利用については、利用実績が安定するよう整理をしていきたいと思ひます（びぼっとにおける特定事業所加算と連動）。また人材確保のために介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の未受講者の研修の受講を進めていきたいと思ひます。

グループホームにおける支援の質の向上のためには、職員の育成が大切となります。そのため、各ホームの職員会議、事例検討会や職員全体研修会（年2回）を実施し、職員間の情報共有と支援に対する意識向上を図りたいと思ひます。

今年度は今後のグループホーム開設に向けた諸課題（開設時期、定員、勤務シフト等）の整理、検討を法人内居住支援事業等検討委員会で行ってきたいと思ひます。

○ 権利擁護推進に向けた取り組み

経営ビジョン1

- 各ホーム職員会議や職員全体研修会において、権利擁護に関する研修を実施するとともに自己チェックリスト等を活用し、日々の支援の振り返りをする機会を設ける。
- 入居者懇談会を開催し、入居者の声をホーム運営にいかす。

○ 地域交流・地域支援活動等の取り組み

経営ビジョン2

- 町内会活動に参加し、地域住民同士のつながりをもつ。

○ 地域社会等からの信頼性構築のための取り組み

経営ビジョン3

- 大規模震災や火災、洪水を想定した避難訓練を計画的に実施する。
- グループホーム通信（「ももたろう通信」）を発行し、地域社会や関係機関等へ情報を発信する。

○ 財務基盤を確立させるための取り組み

経営ビジョン4

- グループホームにおける居宅介護の積極的活用による運営

○ 人材育成及び(事業所内)内部研修等の取り組み

経営ビジョン5

- グループホーム管理センターの開設による職員間の連携強化。
- 実際の職場での実務や外部研修参加を通して、スキルアップを図る。
- 各ホーム職員会議及び職員全体研修会（年2回）を実施する。
- グループホーム間での職員交流を図る（フォロー体制作り）。

○ その他重点的に取り組むこと

内 容	具体的な取り組み	目標とする成果等
(1) 本人中心の個別支援計画の推進	各ホーム職員会議の定期的開催及びケース検討会の実施	職員間の情報共有と支援に対する意識向上
(2) 通所施設等との連携強化	日々の入居者状況の連絡（引継ぎ）、連絡会の実施	入居者の健康面等の状況把握

(3) グループホーム管理センターの機能強化	職員間の連携強化(管理者、総務、サビ管等)、人材育成	管理機能の集約、労務管理の徹底
(4) 他法人 GH 等との連携	GH に関する勉強会、研修会への参加	グループホーム運営等に関する情報収集

○ その他の活動

- 関係機関（他 GH、日本 GH 学会等）と連携し、グループホーム運営等に関する情報収集を図る。
- 仙台市グループホーム連絡会へ参画し、グループホームに関する情報収集及び事業所間の交流を図る。

○ 職務分掌（配属）表

職務内容	チーフ等	担当者
管理者		
サービス管理責任者		
事務員		
世話人（ひこうき雲）		
世話人（さくらほうす）		
世話人（オキーノ）		
世話人（ひかりほうす）		
世話人（にじいろ）		

下線：他事業所兼務常勤職員/準常勤職員

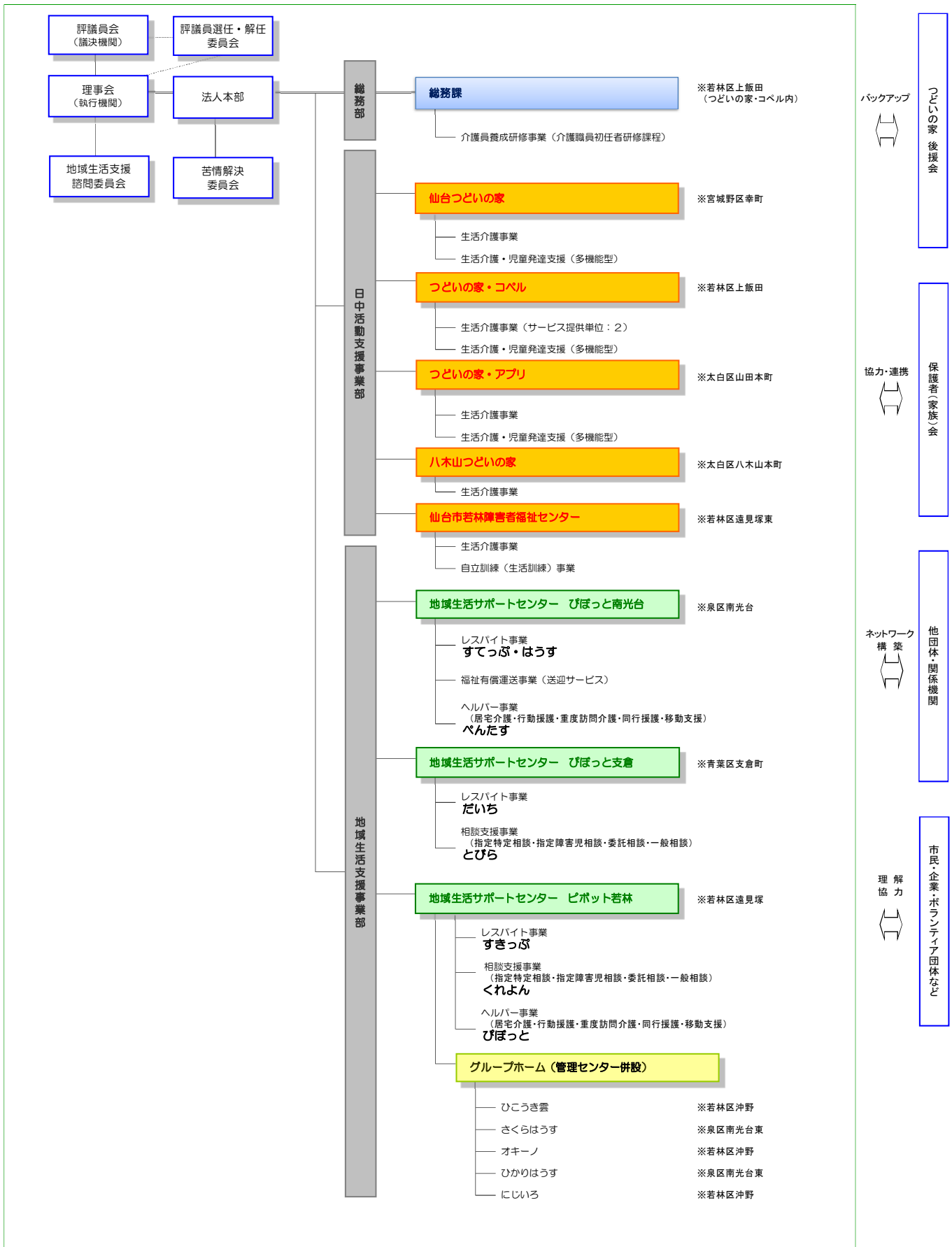
○ 職務分掌（役割分担）表

職務内容	担当者	職務内容	担当者
会計責任者・契約責任者		防火管理者・担当者	
文書取扱主任・出納職員		個人情報管理責任者	
小口現金取扱者		虐待防止責任者・担当者	
サービス管理責任者		苦情解決責任者・受付者	
衛生推進者			

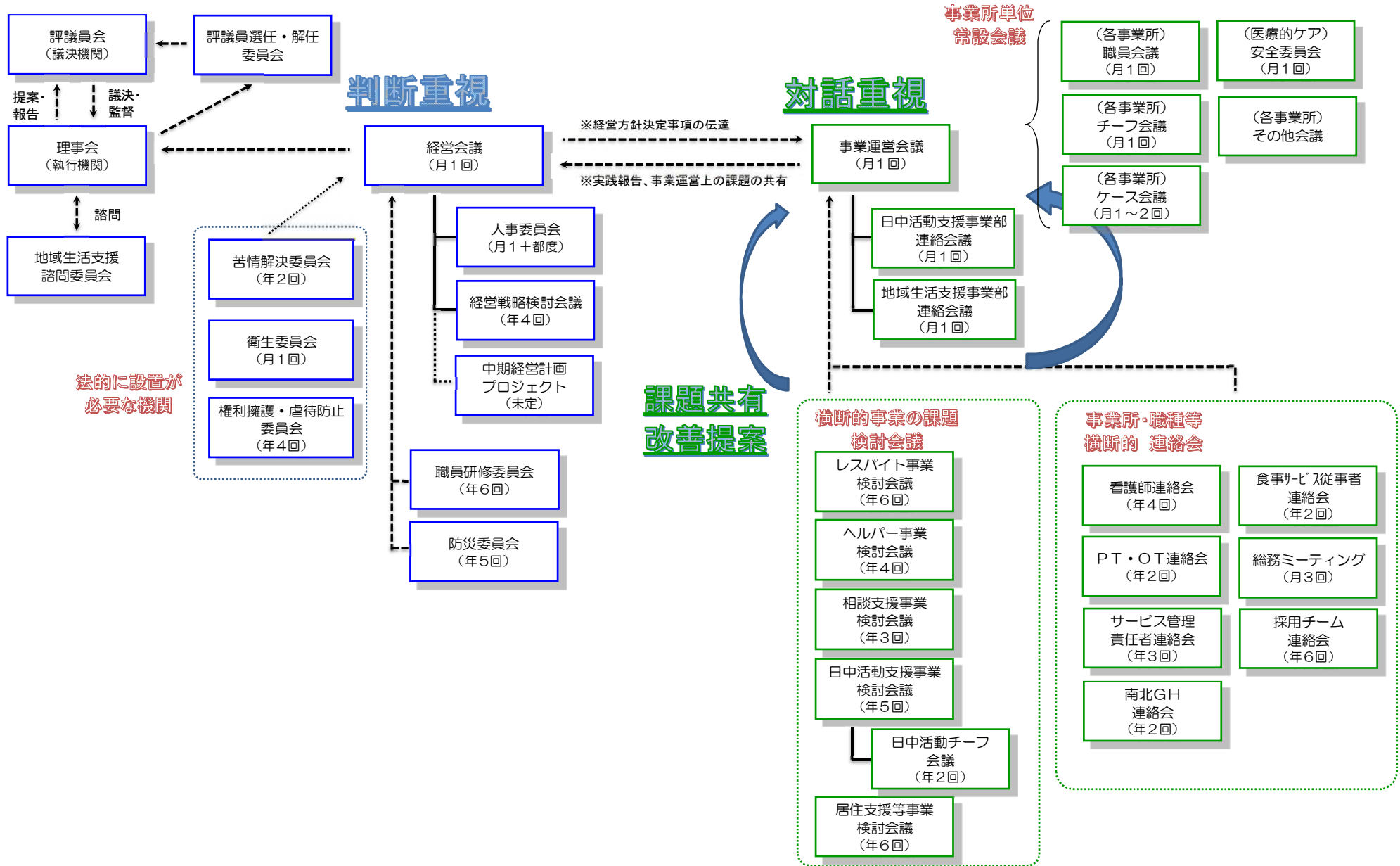
Ⅲ 参考資料
1. 運営組織図

社会福祉法人 つどいの家
運営組織図

令和2年4月1日現在



2. 会議・委員会構成図(令和2年度版)



3 令和2年度年間予定表

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	水	辞令交付&全体職員会議	辞令交付&全体職員会議	全体職員会議・辞令交付式 コベル職員会議	辞令交付&全体職員会議 職員会議	辞令交付&全体職員会議	辞令交付式・全体職員会議	辞令交付&全体職員会議 南光台職員会議①	職員会議 13:30~	職員会議 13:30~	辞令交付&全体職員会議	辞令交付&全体職員会議
2	木			はじまりの会(担当:センダート) 設備点検・全体清掃	設備点検 グループ会議	設備点検 アプリ職員会議&ケース検討会	始り会の会(AM)	月案		とびら全ケースレビュー(1日)		職員会議(辞令交付)(A型センター)
3	金			ケース会議①(ケース検討)	ケース会議	始り会の会	ケース会議(13:30降所)①	支援会議	レスパイト事業検討会議①AM		くれよん会議	
4	土											
5	日											
6	月				ドロンデー555		喫茶定休日		通信編集打合せ①			
7	火	※新職員研修(予定)		チーフ会議①	バディ4	※新職員研修(予定)	※新職員研修(予定)					
8	水			情宣打合せ グループ会議(〜24日)	バディ4	チーフ会議	チーフ会議①	おまつり部会		とびらミーティング+全ケースレ ビュー1日		
9	木	求職者向け事業所見学会			バディ4 事業所見学会	全体懇談会① 求職者向け事業所見学会	月案調整会議		南光台運営会議		くれよんCR	チーフ会議
10	金	法人衛生委員会 日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	無線訓練 資源回収	バディ4 日中活動支援事業部連絡会 市民センター地域懇談会	法人衛生委員会 日中活動支援事業部連絡会	日中活動支援事業部連絡会議、法 人衛生委員会、総務ミーティ ング	日中活動支援事業部連絡会議 法人衛生委員会	総務ミーティング 法人衛生委員会	保守点検日		保守点検日
11	土											
12	日											
13	月			コベル事務打ち合わせ PKK(パン工房検討会議)	医ケア安全委員会	ミント会議	非常勤連絡会(全体)、喫茶定 休日			すてっぴ会議		にじいろM オキーンM(PM)
14	火	事業運営会議				事業運営会議	事業運営会議 八木山フェスタ打合せ①	事業運営会議	事業運営会議			
15	水	経営戦略検討会議①		看護師ミーティング 送迎担当会議	ドロンデー555	経営戦略検討会議①	経営戦略検討会議① バナー打合せ①	経営戦略検討会議①	経営戦略検討会議①	とびらミーティング	くれよんCR	ひかりはうすM
16	木		絵振伝送事務	非常勤ミーティング	連合保護者会新旧役員会 チーフ会議	カモール会議	八木中祭打合せ①	センター運営会議		サポネットあおぼ運営会議	すきっぷ会議	
17	金	新職員歓迎会 (担当:若福、八木山)		新職員歓迎会	施設懇談会	新職員歓迎会 (担当:若福、八木山)	新職員歓迎会 成人を祝う会打合せ①	新職員歓迎会		チーフ会議		
18	土											
19	日								安全委員会 べんたす会議			
20	月			ケース会議②(ケース検討)	ケース会議	ケース会議13:30降所	喫茶定休日 ケース会議(13:30降所)②				チーフ会議	
21	火	地域生活支援事業部連絡会① AM	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務	チーフ会議②	月案 机にモノゼロデー415 チーフ会議	地域生活支援事業部連絡会① AM	地域生活支援事業部連絡会① AM、総務ミーティング	総務ミーティング 地域生活支援事業部連絡会①		総務ミーティング 地域生活支援事業部連絡会①	区自立協運営会議AM	ひこうき雲M(PM)
22	水	採用チーム連絡会		コベル事務打ち合わせ 安全委員会① 運転研修(事故想定/連絡)	採用チームミーティング	バジルの会議 採用チーム連絡会	施設懇談会 10:00~、保護者会 総会 11:00~	職員会議		とびらミーティング	くれよん事例検討	チーフ会議
23	木	経営会議&人事委員会		コベル保護者会総会 施設懇談会 運転研修(事故想定/連絡)		経営会議&人事委員会 クレンジヤス会議	経営会議&人事委員会		ヘルパー連絡会 サビ貴会議			
24	金	レスパイト事業検討会議①	業者振込事務	資源回収 職員会議	職員会議 プレミアムドロンデー	職員会議 29ec/53D/冷蔵庫清掃	職員会議	支援会議	職員会議② 防災訓練①		びぼっと会議(PM)	入居者懇談会
25	土	法人就職説明会①			法人就職説明会①	法人就職説明会①	法人就職説明会①					
26	日				イェローシート贈呈式				南光台第二町内会総会 (予定)			
27	月	コベル衛生委員会&産業医巡 視看護師連絡会①		コベル衛生委員会&産業医巡視 日	県福祉協会総会	コベル衛生委員会&産業医巡 視県福祉協会総会	喫茶定休日、看護師連絡会			職員会議10~ *設備点検②	職員会議	さくらほすM
28	火	後援会総会 サビ管連絡会①		サビ管連絡会		後援会総会 サビ管連絡会①	後援会総会、サビ管連絡会①	後援会総会 サビ管連絡会①		とびらミーティング		
29	水	昭和の日		休日開館日①	昭和の日	祝日通①(水曜日送迎)	昭和の日	昭和の日				
30	木		総務ミーティング	就業月報確認	ご近所P		設備点検、総務ミーティング		総務ミーティング 設備点検			職員会議(A型センター)
備考		休日数:9日(日中部門) 法定労働時間:171.4H ※非常勤等評価制度検討 ※同処遇改善等検討	休日数:9日/123日 第4四半期労災傷病報告 (4/末日) ホームページ各所担当者連絡 会	開所日21日 消防計画更新・提出 コベル通信増刊号発行 通行禁止道路通行許可申請 電気点検	休日数:9日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 開所:21日	21日(21日)	・休日 9日 ・喫茶季節限定メニュー(春) ・班長会議(41班) ・ケース会議2回	休日数:9日/9日 (168h・21日) 開所日数:21日 法定労働時間:171.4H	べんたす休日数:9日 介護人連絡会	とびらミーティング 特記無ければ9:30~12	休日数:9日(若林)年間休日数 123日 法定労働時間:171.4H	休日数:9日(GH)年間休日数 124日 法定労働時間:171.4H 各GH消防訓練&避難経路確認

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ビボット若林	グループホーム
1	金	法人衛生委員会 職員研修委員会①16:30-		設備点検・全体清掃	設備点検	法人衛生委員会 職員研修委員会①16:30- チーフ会議 フィルター清掃	コソソ市① 法人衛生委員会 職員研修委員会①16:30-	法人衛生委員会 職員研修委員会①	法人衛生委員会 職員研修委員会①16:30-			ひかりはうすM(PM)
2	土											
3	日	憲法記念日			憲法記念日	憲法記念日	憲法記念日					
4	月	みどりの日			みどりの日	みどりの日	みどりの日					
5	火	こどもの日			こどもの日	こどもの日	こどもの日	月案				
6	水	振替休日		休日開館日②	振替休日	祝日通所②(水曜日送迎) 設備点検	振休(こどもの日)					
7	木			ケース会議③(ケース検討)	ケース会議(もみじフォロー)		ケース会議(13:30降所)①			とびらミーティング		
8	金	求職者向け事業所見学会 権利擁護虐待防止委員会①		チーフ会議 資源回収	もみじ会議 けやき会議 事業所見学会	求職者向け事業所見学会 権利擁護虐待防止委員会①	月案調整会議 権利擁護虐待防止委員会①	センター研修委員会 権利擁護虐待防止委員会①	すてっぶ会議 権利擁護虐待防止委員会①			チーフ会議
9	土											
10	日											
11	月		総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	グループ懇談会(～29日) 無線訓練 黄色いレシートキャンペーン	くめ会議 さんしょ会議 イエローレシート	日中活動支援事業連絡会	喫茶定休日、総務ミーティング		総務ミーティング		保守点検日	南部GH職員会議(ヘルパー連 絡会)(PM) 保守点検日
12	火	地域生活支援事業部連絡会② 後援会事務局会議①		レントゲンAM	ふれあいセール①(くるみ)	地域生活支援事業部連絡会②	非常勤連絡会(喫茶) 地域生活支援事業部連絡会② 後援会事務局会議①	職員会議	地域生活支援事業部連絡会②		くれよん会議	
13	水	事業運営会議		事業運営会議	医ケア安全委員会 マイナビキャリアカフェ①	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	とびらミーティング	びぼっと会議	
14	木	日中活動支援事業部連絡会		非常勤ミーティング コベル事務打ち合わせ	日中活動支援事業連絡会	日中活動支援事業部連絡会	日中活動支援事業連絡会議	日中活動支援事業連絡会	南光台運営会議	サポネットあおば相談連絡会	くれよんCR すきっぷ会議	入居者懇談会
15	金	経営戦略検討会議②			ドロンデー555	経営戦略検討会議②	経営戦略検討会議②	経営戦略検討会議②	経営戦略検討会議②			
16	土				休日開館(めいふる)① ⇒小学生クッキング							
17	日								安全委員会 ベんたす会議			
18	月		給振伝送事務	グループ会議(～29日まで)	施設懇談会 チーフ会議 すてっぶ会場抽選予約	チーフ会議	喫茶定休日					さくらはうすM
19	火	日中活動支援事業検討会議		給食会議 コベル通信発行	日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議	施設懇談会(AM)、日中活動支 援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議①	ヘルパー連絡会 サビ賞会議		区自立協運営会議AM	チーフ会議
20	水	居住支援事業等検討会議①		ケース会議④(ケース検討) 看護師ミーティング	ケース会議	ケース会議13:30降所 居住支援検討会議	ケース会議(13:30降所)② 居住支援事業等検討会議①	居住支援事業等検討会議①	とびらミーティング		くれよんCR	ひこうき雲M(PM)
21	木	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務		月案会議 連合保護者会総会	連合保護者会総会 机にモノゾロデー415	消防部分訓練・備蓄品点検	総務ミーティング	センター運営会議	総務ミーティング			オキーンAM
22	金			コベル事務打ち合わせ 職員会議 資源回収	職員会議	職員会議	職員会議	支援会議		チーフ会議	チーフ会議	
23	土											
24	日											
25	月		業者振込事務	安全委員会	月案 プレミアムドロンデー	社福士実習①～6/25	喫茶定休日 会報町内会配布		職員会議 通信町内会配布①			にじいろM
26	火	日中活動チーフ会議①	総務ミーティング			日中活動チーフ会議①	日中活動チーフ会議①、総務 ミーティング	日中活動チーフ会議①	総務ミーティング	職員会議10* 設備点検	職員会議	職員会議
27	水	選択研修「介護技術Ⅱ」10:30- 選択研修「介護研修Ⅰ」16:30- PTOT連絡会①		運転手連絡会	内部研修①	選択研修「介護技術Ⅱ」10:30- 選択研修「介護研修Ⅰ」16:30- PTOT連絡会①	選択研修「介護技術Ⅱ」10:30- 選択研修「介護研修Ⅰ」16:30- PTOT連絡会①	選択研修	選択研修「介護技術Ⅱ」10:30- 選択研修「介護研修Ⅰ」16:30-	とびらミーティング	くれよん事例検討	北部GH職員会議(ヘルパー連 絡会)
28	木	経営会議&人事委員会		PKK(パン工房検討会議)	地域貢献企画①	カモミール会議 経営会議&人事委員会	経営会議&人事委員会		サポネットあおば運営会議			
29	金	コベル衛生委員会&産業医巡 視 防災委員会①		コベル衛生委員会&産業医巡 視 就業月報確認	コベル衛生委員会 ご近所P	コベル衛生委員会&産業医巡 視 ミント会議29ec/53D/冷蔵庫清 掃	防災委員会① 設備点検	防災委員会①	設備点検		3事業全体介護人連絡会	
30	土							内部研修(医療的ケア)				
31	日											
備考		休日数:13日(日中部門) 法定労働時間:177.1H	休日数:13日/123日 令和元年度決算事務 監事監査 ※介護職員初任研令和2年度 第一クール(5～6月)	開所日19日 コベル通信97号発行 東北福祉大学ゲストスピーカー BCP・洪水避難計画更新	休日数:13日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 開所:19日	19日(19日)	・休日 13日・班長会議(41班) ・地域交流イベント① ・チーフ会議(臨時) ・やまかぜのベンチ227号 ・内部研修① ・ケース会議2回	休日数:10日+1/13日 (160h・20日) 開所日数:21日 法定労働時間:177.1H	べんたす休日数:11日 合同介護人連絡会	とびらミーティング 特記無ければ9:30～12	休日数:13日(若林) 法定労働時間:177.1H ぼけっと発行 イベント(サロン等) 消防訓練	休日数:13日(GH) 法定労働時間:177.1H 各GH家族懇談会 仙台市GH連絡会総会

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼつと南光台	びぼつと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	月			設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検	コソコソ市②、喫茶定休日					
2	火	後援会役員会					後援会役員会					チーフ会議
3	水			情宣打ち合わせ	もみじ会議 けやき会議	チーフ会議		月案 職員会議	すてっが会議	とびろミーティング	くれよん会議	GH全体職員研修会①
4	木	相談支援事業検討会議①		チーフ会議	くめ会議 さんしょ会議				レスパイト事業検討会議②AM			
5	金	法人衛生委員会 職員研修委員会②			ドロンデー555	法人衛生委員会 職員研修委員会②	月案調整会議法人、衛生委員会 職員研修委員会②	法人衛生委員会 職員研修委員会②	法人衛生委員会 職員研修委員会②			ひこうき雲M
6	土	マイナビインターンシップ説明会 ①			マイナビインターンシップ説明会 ①		マイナビインターンシップ説明会 ①	マイナビインターンシップ説明会 ①				
7	日	職員採用試験①	採用試験対応	休日開館日③(とっておきの音楽祭)	採用試験①	とっておきの音楽祭(金曜日送迎)	職員採用試験①	職員採用試験①				
8	月			グループ会議(～19日まで) ケース会議⑤(ケース検討)		ケース会議13:30降所	喫茶定休日 チーフ会議②					さくらほすM
9	火	地域生活支援事業部連絡会③ 求職者向け事業所見学会			事業所見学会	地域生活支援事業部連絡会③ 求職者向け事業所見学会	非常勤連絡会(全体) 地域生活支援事業部連絡会③ 求職者向け事業所見学会		地域生活支援事業部連絡会③			オキーンM(PM)
10	水	指導的職員研修(予定)16:30- 日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告		日中活動支援事業連絡会	日中支援事業連絡会 指導的職員研修(予定)16:30-	指導的職員研修(予定)16:30- 日中活動支援事業部連絡会	指導的職員研修(予定)16:30- 日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 指導的職員研修(予定)16:30-	とびろミーティング	くれよんCR	
11	木			コベル事務打ち合わせ 無線訓練 黄色いレシートキャンペーン	イエローレシート				南光台運営会議	サポネットあおば相談連絡会	すきっが会議 保守点検日	保守点検日
12	金			月案会議 資源回収 全体アートの日	医ケア安全委員会 ふれあいセール②(めいぶる)	7日振休		センター研修委員会			びぼつと会議(PM)	施設等助成事業実地監査(車両)(ひかりほす)AM
13	土				休日開館(けやき)							
14	日											
15	月		費与支給日		ドロンデー555	チーフ会議	喫茶定休日 施設懇談会(AM)					にいじろM
16	火	事業運営会議	給振伝送事務		チーフ会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議			区自立協運営会議AM
17	水	居住支援事業等検討会議②		看護師ミーティング	施設懇談会	居住支援事業等検討会議②	居住支援事業等検討会議②	居住支援事業等検討会議②	居住支援事業等検討会議②	とびろミーティング	くれよんCR	入居者懇談会
18	木	権利擁護虐待防止委員会②		安全委員会 非常勤ミーティング	給食会議①	権利擁護虐待防止委員会②	権利擁護虐待防止委員会②	センター運営会議 権利擁護虐待防止委員会②	権利擁護虐待防止委員会②			チーフ会議
19	金	ヘルパー事業検討会議	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務	ケース会議⑥(ケース検討)	ケース会議	ケース会議13:30降所 内部研修	ケース会議(13:30降所) ヘルパー事業検討会議、総務 ミーティング		総務ミーティング	チーフ会議		
20	土						個別支援開所日※職員振休 (石巻シーサイドマラソン)					
21	日										安全委員会 ベんたす会議	
22	月	採用チーム連絡会 レスパイト事業検討会議②		コベル事務打ち合わせ	机にモノゼロデー415 採用チームミーティング	採用チーム連絡会	喫茶定休日 採用チーム連絡会 レスパイト事業検討会議②					
23	火			職員会議	アートの日① 職員会議	職員会議	職員会議		南光台サロンを考える会①予定		職員会議	職員会議
24	水	経営会議&人事委員会			月案	経営会議&人事委員会	経営会議&人事委員会			とびろミーティング	くれよん事例検討	
25	木	※法人認可日	業者振込事務	PKK(パン工房検討会議)	※法人認可日 プレミアムドロンデー	クレジヤス会議	※法人認可日	※法人認可日	職員会議 内部研修①	サポネットあおば運営会議	チーフ会議	
26	金	コベル衛生委員会&産業医巡視 食事サービス従事者連絡会①		コベル衛生委員会&産業医巡視 資源回収		コベル衛生委員会&産業医巡視 食事サービス従事者連絡会 パズル会議 29uc/53D/冷蔵庫清掃	食事サービス従事者連絡会①	支援会議	ヘルパー連絡会 サビ資会議	職員会議10* 設備点検		ひかりほすM
27	土											
28	日											
29	月	非常勤職員等研修 ※通所休館日		非常勤職員等研修 ※通所休館日	非常勤職員等研修 ※通所休館日	非常勤職員研修 休館日・常勤休み	非常勤職員等研修 ※通所休館日	非常勤職員等研修 ※通所休館日	非常勤職員研修		法人全体非常勤職員等研修	法人全体非常勤職員等研修
30	火		総務ミーティング	就業月報確認	ご近所P	社富士実習②～8/4	設備点検、総務ミーティング		設備点検 総務ミーティング		職員会議	
備考		休日数:8+1日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 定時評議員会、理事会 地域生活支援諮問委員会	休日数:9日/123日 ※採用試験応募状況により、 6/7を休日とし、同月内で代替日 を設けることもあり得る。 資産総額変更登記(6/末日) 法人現況報告書(6/末日) 日本財団福祉車両申請(中下旬 予定)	開所日22日 沖野東小学校交流会(予定) 貯水槽清掃	休日数:8日+1日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 定時評議員会、理事会 地域生活支援諮問委員会 ⇒非常勤研修日は常勤は休 日。出勤した常勤は月内で振 休。 開所:22日	21日(21日)	・休日 9日 ・地域交流イベント② ・内部研修② ・班長会議(41班)	休日数:9日+1/9日 (160h+20日) 開所日数:21日 法定労働時間:171.4H 定時評議員会、理事会 地域生活支援諮問委員会	べんたす休日数:10日 特記無ければ9:30*12	とびろミーティング 特記無ければ9:30*12	休日数:8+1日(若林) 法定労働時間:171.4H	休日数:8+1日(GH) 法定労働時間:171.4H もたらう通信発行

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	水	※法人設立日		設備点検・全体清掃	※法人設立日 福祉協会施設長等会議 設備点検	設備点検 全国的障害関係施設長等会議	※法人設立日 コソコソ市③	※法人設立日 全国的障害関係施設長等会議		とびろミーティング	くれよん会議	南部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
2	木			チーフ会議		全国的障害関係施設長等会議		月案 ↓				チーフ会議
3	金	法人衛生委員会		販促会議	コンサート①	法人衛生委員会 チーフ会議	法人衛生委員会	法人衛生委員会 職員会議	法人衛生委員会			
4	土					ロッテ×楽天?			3丁目ひろば①(予定)			
5	日											
6	月			グループ会議(～17日まで)	ドロンデー555 明成高校実習(2名:～9日)			喫茶定休日 非常勤連絡会(喫茶)				さくらほすM
7	火				ケース会議(けやきフォロー)	ケース会議13:30降所	月案調整会議		通信編集打合せ②			ひこき雲M
8	水				もみじ会議 けやき会議				とびろミーティング	すきっぷ会議 くれよんCR		
9	木	求職者向け事業所見学会		給食会議	くめ会議 さんしよ会議 事業所見学会	求職者向け事業所見学会	求職者向け事業所見学会	求職者向け事業所見学会	すべて会議	サポネットあおば相談連絡会		
10	金	日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	資源回収	日中活動支援事業部連絡会	日中活動支援事業部連絡会 初期消防訓練	日中活動支援事業部連絡会議 総務ミーティング	日中活動支援事業部連絡会 センター研修委員会	総務ミーティング		保守点検日	保守点検日
11	土											
12	日											
13	月	後援会役員会		コベル事務打ち合わせ PKK(パン工房検討会議)	医ケア安全委員会 ふれあいセーラー③(さんしよ)			喫茶定休日 後援会役員会				
14	火	地域生活支援事業部連絡会④		全体施設懇談会	幸町地域懇談会	地域生活支援事業部連絡会④	地域生活支援事業部連絡会④	地域生活支援事業部連絡会④	地域生活支援事業部連絡会④			入居者懇談会 オキー/M(PM)
15	水	居住支援事業等検討会議③		看護師ミーティング	ドロンデー555	居住支援事業等検討会議③	施設懇談会(AM) 居住支援事業等検討会議③		居住支援事業等検討会議③	とびろミーティング	くれよんCR	
16	木		給振伝送事務	非常勤ミーティング	チーフ会議 バザー活動場所抽選予約			センター運営会議				チーフ会議
17	金	事業運営会議			施設懇談会	全体懇談会② 事業運営会議 チーフ会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	チーフ会議	
18	土							内部研修(通報訓練)				
19	日								安全委員会 べんたす会議			
20	月			ケース会議⑦(グループ会議→ フロア会議) コベル通信発行	ケース会議		喫茶定休日、ケース会議 (13:30降所)					にじいM
21	火	日中活動支援事業検討会議	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務		月案 机にモノゼロデー415 日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議、 総務ミーティング	日中活動支援事業検討会議	ヘルパー連絡会 サビ責会議 総務ミーティング		区自立協働会議AM くれよん 事例検討	チーフ会議
22	水		業者振込事務	コベル事務打ち合わせ 職員会議 資源回収	職員会議	職員会議	職員会議 会報7内配布	支援会議		とびろミーティング	職員会議	
23	木	海の日		休日開館日④ ※常勤・非常勤職員勤務日	海の日 休日開館(さんしよ)	祝日通所③(木曜日送迎)	海の日					
24	金	スポーツの日			スポーツの日	スポーツの日	スポーツの日					
25	土								南光台第二町内会 一斉清掃日(予定)			さくらほす町内会夏祭り(予定)
26	日											
27	月			安全委員会	プレミアムドロンデー		喫茶定休日		職員会議 内部研修②	職員会議10 [～] *設備点検		
28	火	選択研修「事務について」 10:30- 選択研修「相談支援」16:30-		選択研修「事務について」対応		選択研修「事務について」 10:30- 選択研修「相談支援」16:30-	選択研修(1030) 選択研修(1630)	選択研修(1030) 選択研修(1630)	選択研修「事務について」 10:30- 選択研修「相談支援」16:30-			ひかりほすM
29	水	経営会議&人事委員会 サビ管連絡会②				経営会議&人事委員会 サビ管連絡会② カモメール会議	経営会議&人事委員会 サビ管連絡会②	サビ管連絡会②		とびろミーティング		
30	木		総務ミーティング				設備点検、総務ミーティング		総務ミーティング	サポネットあおば運営会議		職員会議
31	金	コベル衛生委員会&産業医巡 視 防災委員会②		就業月報確認 コベル衛生委員会&産業医巡 視 資源回収	ご近所P	コベル衛生委員会&産業医巡 視 29ec/53D/冷蔵庫清掃 駐車場自治会の	防災委員会②	防災委員会②	設備点検 防災委員会②			北部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
備考		休日数:10日(日中部門) 法定労働時間:177.1H インターンシップ夏季受入 ※出版記念(予定)	休日数:10日/123日 法人広報誌「つどい」発行 社会保険算定基礎届 第14四半期労災傷病報告 (7/末日) 福祉車両助成申請	開所日22日 コベル通信98号発行 入浴サービスの移行状況確認 前年度後期写真販売案内配布	休日数:10日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 開所:22日	22日(21日)常勤振休1日	・休日 10日・班長会議(41班) ・作業報奨金(4-6) ・喫茶季節限定メニュー(夏) ・やぶおのペンチ228号 ・東北工業大学ゲストスピーカー	休日数:9日+1/10日 (168h+21日) 開所日数:22日 法定労働時間:177.1H	べんたす休日数:10日 福祉有償運送登録更新	とびろミーティング 特記無ければ9:30~12	休日数:10日(若林) 法定労働時間:177.1H	休日数:10日(GH) 法定労働時間:177.1H 南部GH洪水時避難訓練 さくらほす町内会夏まつり 日 本GH学会全国大会7/11~12 (熊本)

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コペル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼつと南光台	びぼつと支倉	ピポット若林	グループホーム
1	土				夏まつり(振休なし)							
2	日							レインボーフェスタ				
3	月			設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検	喫茶定休日、コソコソ市④					南部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
4	火	レスパイト事業検討会議③		チーフ会議	もみじ会議 けやき会議		レスパイト事業検討会議③ 案成人を祝う会	月案	レスパイト事業検討会議③AM			ひこう雲M(PM)
5	水	日中活動チーフ会議②		グループ会議(～21日)	日中活動チーフ会議② ドロンデー555	日中活動チーフ会議②	案成人を祝う会 日中活動チーフ会議②	日中活動チーフ会議②	すてっぶ会議	とびらミーティング	くれよん会議	
6	木		総務ミーティング	各グループ写真整理日	くめ会議 さんしょ会議	チーフ会議	月案調整会議、総務ミーティング		総務ミーティング			チーフ会議
7	金	法人衛生委員会 職員研修委員会④		資源回収		法人衛生委員会 職員研修委員会④	法人衛生委員会 職員研修委員会④	法人衛生委員会 職員研修委員会④	法人衛生委員会 職員研修委員会④		介護人連絡会②(PM)	
8	土											
9	日			休日開館日⑤(町内会夏祭り)								
10	月	山の日			山の日	祝日通所④(月曜日送迎)	山の日					
11	火	地域生活支援事業部連絡会⑤ 求職者向け事業所見学会	国保連請求 市補助・委託事業月次報告	黄色いレシートキャンペーン	イエローレシート 事業所見学会	地域生活支援事業部連絡会⑤ 求職者向け事業所見学会	地域生活支援事業部連絡会⑤ 求職者向け事業所見学会		地域生活支援事業部連絡会⑤		保守点検日	保守点検日
12	水			9日分振替休日	医ケア安全委員会	10日の振休	非常勤連絡会(全体)	職員会議	南光台運営会議	とびらミーティング	くれよんCR びぼつと会議	
13	木	※通所休館日		休館日	夏季休館	夏季休館日(4月29日)	※通所休館日(公休)			サポネットあおば相談連絡会		
14	金	※通所休館日		休館日	夏季休館	夏季休館日(5月6日)	※通所休館日(公休)	センター研修委員会				
15	土											
16	日								安全委員会 べんたす会議			
17	月			PKK(パン工房検討会議)	施設懇談会 ドロンデー555		喫茶定休日					さくらはうすM オキーンM(PM)
18	火	事業運営会議	給振伝送事務		チーフ会議	事業運営会議	事業運営会議 施設懇談会(AM)	事業運営会議	事業運営会議		区自立協運営会議AM	入居者懇談会
19	水	日中活動支援事業部連絡会 防災委員会③		看護師ミーティング	日中活動支援事業連絡会	日中支援事業連絡会	日中活動支援事業連絡会議 防災委員会③	日中活動支援事業連絡会	ヘルパー連絡会 サビ貴会議	とびらミーティング	くれよんCR すきっぷ会議	チーフ会議
20	木			ケース会議⑤(内部研修「医療」)	ケース会議	ケース会議13:30降所	ケース会議(13:30降所)	センター運営会議				にじいろM
21	金	採用チーム連絡会	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務	コペル事務打ち合わせ 資源回収	月案 机にモノゾロデー415 採用チームミーティング	チーフ会議 採用チーム連絡会	採用チーム連絡会		総務ミーティング	チーフ会議	チーフ会議	
22	土											
23	日											
24	月			コペル事務打ち合わせ 職員会議	職員会議	職員会議	職員会議、喫茶定休日				職員会議	
25	火	後援会役員会	業者振込事務	安全委員会	プレミアムドロンデー	クレジャス会議	後援会役員会		職員会議 通信町内会配布②			ひかりはうすM
26	水	経営会議&人事委員会				経営会議&人事委員会 パジル会議	経営会議&人事委員会			とびらミーティング	くれよん 事例検討	
27	木	選択研修「発達・目閉症」 10:30- 選択研修「重心の支撐」16:30- 選択研修「重心の支撐」16:30- ヘルパー委員会&産業医巡 視		非常勤ミーティング		選択研修「発達・目閉症」 10:30- 選択研修「重心の支撐」16:30- 選択研修「重心の支撐」16:30- 設備点検 看護師連絡会②	選択研修(1030) 選択研修(1630)	選択研修(1030) 選択研修(1630)	選択研修「発達・目閉症」 10:30- 選択研修「重心の支撐」16:30- 選択研修「重心の支撐」16:30-	サポネットあおば運営会議		
28	金	視 看護師連絡会②		コペル衛生委員会&産業医巡 視	前期研修報告会		設備点検 看護師連絡会②	支援会議	南光台サロンを考える会②	職員会議10* 設備点検		職員会議 南部GH連絡会(にじいろ)
29	土						(仮)八木中祭案※開所日					
30	日											
31	月		総務ミーティング	就業月報確認	ご近所P	防災委員会③			設備点検 総務ミーティング 防災委員会④			北部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
備考		休日数:11日(日中部門) 法定労働時間:177.1H インターンシップ夏季受入	休日数:11日/123日 ※介護職員初任研修令和2年度 第二クール(8～9月)	開所日18日 資源回収(第2第4金曜日 から 第1 第3金曜日へ調整) 前年度後期写真販売 1F写真掲示更新 館内ワックスかけ	休日数:12日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 開所:19日	18日(18日)	・休日 11日・班長会議(41班) ・(仮)八木中祭(通所日) ・手つ学カフェ① ・(仮)成人を祝う会(中村文音 さん)	休日数:9日+1/11日 (168h+21日) 開所日数:21日 法定労働時間:177.1H	べんたす休日数:11日 特記無ければ9:30*12	休日数:11日(若林) 法定労働時間:177.1H 消防訓練	休日数:11日(GH) 法定労働時間:177.1H 消防機器点検	

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	火			設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検	コソコソ市⑤					南部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
2	水	後援会事務局会議			アートの日② もみじ会議 けやき会議		後援会事務局会議	月案		とびろミーティング	くれよん会議	北部GH連絡会(さくらほす)
3	木			チーフ会議	産休・育休座談会 くめ会議 さんしょ会議	チーフ会議			すてっぶ会議			チーフ会議
4	金	法人衛生委員会		情宣打ち合わせ	選暦を祝う会 ドロンデー555	法人衛生委員会	法人衛生委員会	法人衛生委員会 職員会議	法人衛生委員会			
5	土					ぼっけの森まつり						
6	日											
7	月			グループ会議(～18日まで) ケース会議①(内部研修)	バディ4 ケース会議(さんしょフォロー)	ケース会議13:30降所	ケース会議(13:30降所)① 喫茶定休日、月案調整会議					
8	火	地域生活支援事業部連絡会⑥			バディ4	地域生活支援事業部連絡会⑥	非常勤連絡会(喫茶) 地域生活支援事業部連絡会⑥		地域生活支援事業部連絡会⑥			
9	水	求職者向け事業所見学会			バディ4 地域貢献企画② 事業所見学会	求職者向け事業所見学会	求職者向け事業所見学会			とびろミーティング	くれよんCR	
10	木	日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告		バディ4 日中活動支援事業部連絡会	日中活動支援事業部連絡会	日中活動支援事業部連絡会 総務ミーティング	日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング	サポネットあおば相談連絡会		ひこうき雲M(PM)
11	金			コベル事務打ち合わせ 無縁訓練 黄色いシートキャンペーン 資源回収	医ケア安全委員会 イコローレシート			センター研修委員会	南光台運営会議		保守点検日	ひかりほすM 保守点検日
12	土					休日開館(くるみ)						
13	日											
14	月			運転研修(事故想定/連絡)		全体懇談会③ チーフ会議	喫茶定休日					さくらほすM
15	火	日中活動支援事業部検討会議	給振伝送事務	運転研修(事故想定/連絡)	ドロンデー555 日中活動支援事業部検討会議	日中活動支援事業部検討会議	施設懇談会(AM) 日中活動支援事業部検討会議	日中活動支援事業部検討会議			区自立協運営会議AM	チーフ会議
16	水	居住支援事業等検討会議④		看護師ミーティング	チーフ会議	居住支援事業等検討会議④	居住支援事業等検討会議④		居住支援事業等検討会議④	とびろミーティング	くれよんCR	入居者懇談会
17	木	事業運営会議		月案会議 コベル通信発行 非常勤ミーティング	施設懇談会	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議 センター運営会議	事業運営会議			
18	金		給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務		ケース会議⑩(中間まとめ)	ケース会議	ケース会議(13:30降所)	ケース会議(13:30降所)②、 総務ミーティング	総務ミーティング	チーフ会議	すきっぶ会議	南部GH連絡会(ひこうき雲)
19	土					常勤出勤日(事務業務)			南光台3丁目市(予定)			
20	日								安全委員会 べんたす会議			
21	月	敬老の日			敬老の日	敬老の日	敬老の日					
22	火	秋分の日		休日開館日⑥	秋分の日	祝日通所⑤(火曜日送迎)	秋分の日					
23	水	選択研修「行政アーチル」 10:30- 選択研修「地域生活支援」 16:30-		コベル事務打ち合わせ	福祉協会全国大会(京都) 月案 机にモノシロデー415 マイナビキャリアカフェ②	選択研修「行政アーチル」 10:30- 選択研修「地域生活支援」 16:30-全国知的障害福祉関係 職員研究大会	選択研修「行政アーチル」 10:30- 選択研修「地域生活支援」 16:30-	全国知的障害福祉関係職員研究 大会		とびろミーティング	チーフ会議 くれよん事例検討	
24	木			PKK(パン工房検討会議) 安全委員会		全国知的障害福祉関係職員研究 大会 カモール会議		ヘルパー連絡会 サバ貴会議	サポネットあおば運営会議			にじいろM オキーン/M(PM)
25	金	コベル衛生委員会&産業医巡 視 後援会共催「上映会」	業者振込事務	コベル衛生委員会&産業医巡 視 資源回収	プレミアムドロンデー	コベル衛生委員会&産業医巡 視 内部研修(医ケア) 29pc(53D)/産産庫清掃	会報町内会配布	支援会議	職員会議 内部研修③		職員会議	
26	土						一丁目公園まつり(担当のみ) ※参加職員振振休対応					
27	日											
28	月	経営会議&人事委員会			内部研修②	経営会議&人事委員会 火災消防訓練(通報、消火、避 難)	喫茶定休日 経営会議&人事委員会			職員会議10* 設備点検		
29	火			職員会議	職員会議 コンサート②	職員会議	職員会議					職員会議
30	水		総務ミーティング 研修報告&意見交換会	就業月報確認	ご近所P	ミント会議	設備点検、総務ミーティング		設備点検 総務ミーティング	とびろミーティング		北部GH職員会議(ヘルパー連絡 会)
備考		休日数:10日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 理事会	休日数:10日/123日 厚生年金保険料率改定事務	開所日21日 コベル通信99号発行 中間まとめの面談開始	休日数:10日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 理事会 開所:21日	21日(20日) 常勤振休1日	・休日 10日 ・一丁目公園まつり(担当のみ) ・やまかぜのベンチ229号 ・喫茶コンサート③ ・班長会議(41班) ・ケース会議2回	休日数:9日+1/10日 (160h+20日) 開所日数:21日 法定労働時間:171.4H 理事会	べんたす休日数:10日	とびろミーティング 特記無ければ9:30~12	休日数:10日(若林) 法定労働時間:171.4H ほけつと発行 イベント(サロン等)	休日数:10日(GH) 法定労働時間:171.4H 個別支援計画中間まとめ

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コペル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	木	法人防災訓練		設備点検・全体清掃	設備点検	法人防災訓練	法人防災訓練	法人防災訓練	法人防災訓練		法人防災訓練	法人防災訓練 南部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
2	金	法人衛生委員会 職員研修委員会④		情宣打ち合わせ		アプリ研修会・休館日 (コペルバザー) 法人衛生委員会 職員研修委員会④	法人衛生委員会 職員研修委員会④	法人衛生委員会 職員研修委員会④	法人衛生委員会 職員研修委員会④			八木山/ひこうき雲連絡会
3	土							月案				
4	日	法人就職説明会②			法人就職説明会②	法人就職説明会②	法人就職説明会②	法人就職説明会②				
5	月				ドロンデー555	設備点検						
6	火			チーフ会議		チーフ会議			通信編集打合せ③			チーフ会議 北部GH連絡会 (ひかりはうす)
7	水			ケース会議①(中間まとめ)			ケース会議(13:30降所)①	職員会議		とびらミーティング	くれよん会議	さくらほうすM 南部GH連絡会 (オキーン)
8	木	日中活動支援事業部連絡会			日中活動支援事業連絡会	日中支援事業連絡会	日中活動支援事業連絡会議	日中活動支援事業連絡会議	すてっぷ会議	サポネットあおば相談連絡会		ひこうき雲(M)
9	金	求職者向け事業所見学会 レスパイト事業検討会議④		月案会議 資源回収	事業所見学会	求職者向け事業所見学会	月案調整会議、求職者向け事業所見学会	求職者向け事業所見学会 センター研修委員会	レスパイト事業検討会議④AM			
10	土				バザー(振休なし)	オリックス×楽天?	市民センターまつり①					
11	日						八木山つどいの家バザー 八木山市民センターまつり②					
12	月	相談支援事業検討会議(全体)	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	グループ会議(～30日まで)	もみじ会議 けやき会議		非常勤連絡会(全体) 相談支援事業検討会議(全体) 総務ミーティング		総務ミーティング		保守点検日	保守点検日
13	火	地域生活支援事業部連絡会⑦ AM		コペル事務打ち合わせ	医ケア安全委員会	地域生活支援事業部連絡会⑦ AM	地域生活支援事業部連絡会⑦ AM		地域生活支援事業部連絡会⑦	とびらミーティング		入居者懇談会
14	水	事業運営会議		看護師ミーティング	くめ会議 さんしよ会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議		くれよんCR	
15	木				ドロンデー555		施設懇談会(AM)	センター運営会議	南光台運営会議		すきっぷ会議	オキーン(M)
16	金	ヘルパー事業検討会議	給振伝送事務	コペルバザー	チーフ会議		ヘルパー事業検討会議	支援会議		チーフ会議		びぼっと会議
17	土					アプリバザー						
18	日								安全委員会 べんたす会議			
19	月				施設懇談会	振替休日					チーフ会議	
20	火			ケース会議②(中間まとめ)	ケース会議	ケース会議13:30降所	ケース会議(13:30降所)②					区自立協運営会議AM
21	水	居住支援事業等検討委員会⑤	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務		机にモノゾロデー415	居住支援事業等検討委員会⑤	居住支援事業等検討委員会⑤ 総務ミーティング	居住支援事業等検討委員会⑤ 総務ミーティング	居住支援事業等検討委員会⑤ 総務ミーティング	とびらミーティング	くれよんCR	
22	木	採用チーム連絡会		非常勤ミーティング	採用チームミーティング	採用チーム連絡会	採用チーム連絡会			サポネットあおば運営会議		にじいろM
23	金		業者振込事務	コペル事務打ち合わせ 資源回収	月案	全体懇談会④ チーフ会議		支援会議	ヘルパー連絡会 サビ責会議			チーフ会議
24	土											
25	日	職員採用試験②	採用試験対応		採用試験②	職員採用試験②	職員採用試験②	職員採用試験②				
26	月	経営会議&人事委員会		看護師ミーティング	プレミアムドロンデー	経営会議&人事委員会 クレジャス会議	経営会議&人事委員会					
27	火	選択研修「個別支援計画」 10:30- 選択研修「自己意思決定」 16:30-				選択研修「個別支援計画」 10:30- 選択研修「自己意思決定」 16:30-	選択研修「個別支援計画」 10:30- 選択研修「自己意思決定」 16:30-	選択研修(1030) 選択研修(1630)	職員会議 防災訓練②	職員会議10~ *設備点検		ひかりはうすM
28	水			安全委員会 職員会議	職員会議	職員会議	職員会議		選択研修「個別支援計画」 10:30- 選択研修「自己意思決定」	とびらミーティング	職員会議	
29	木	サビ管連絡会③	総務ミーティング	全体施設懇談会		サビ管連絡会③	設備点検、総務ミーティング サビ管連絡会③	サビ管連絡会③	総務ミーティング		くれよん事例検討	職員会議
30	金	コペル衛生委員会&産業医巡視 防災委員会④		コペル衛生委員会&産業医巡視 就業月報確認	ご近所P		コペル衛生委員会&産業医巡視 フィルター清掃 29cc/53D/冷蔵庫清掃 防災委員会④	防災委員会④	防災委員会④		設備点検 防災委員会④	北部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
31	土								南光台ご縁日まつり(予定)			
備考		休日数:9日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 地域生活諮問委員会 苦情解決委員会	休日数:9日/123日 ※採用試験応募状況により 10/25出勤日変更もあり得る。 第2四半期労災傷病報告 (10/末日) 半期決算事務 日本財団助成金申請期間 最賃改定予定	開所日22日 31日(土)入浴サービス廃止 中間まとめ完成10月23日まで	休日数:9日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 地域生活諮問委員会 苦情解決委員会 ⇒バザー分振休を月内で取得 のこと。 開所:23日	21日(22日)	・休日 9日 →法人防災訓練 ・バザー(通所日)※市民センター共 催 ・作業報奨金(7-9) ・喫茶部部定メニュー(秋) ・班長会議(41班) ・ケース会議2回	休日数:8日+1/9日 (176h+22日) 開所日数:23日 法定労働時間:177.1H 地域生活諮問委員会 苦情解決委員会	べんたす休日数:10日 南光台連合町内会防災訓練	とびらミーティング 特記無ければ9:30~12	休日数:9日(若林) 法定労働時間:177.1H 消防機器点検	休日数:9日(GH)+1日(GH) ※年間休日数調整のため 法人全体防災訓練 もたらう通信発行

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピポット若林	グループホーム
1	日											
2	月			設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検	喫茶定休日					
3	火	文化の日		休日開館日⑦	文化の日	祝日通所⑥(火曜日送迎)	文化の日					
4	水	看護師連絡会③		運転研修(若林警察)夕方			看護師連絡会③			とびらミーティング	くれよん会議	
5	木			チーフ会議	ドロンデー555	チーフ会議	月案調整会議	月案	すてっふ会議			チーフ会議
6	金	法人衛生委員会 職員研修委員会⑤			コンサート③	法人衛生委員会 職員研修委員会⑤	非常勤連絡会(喫茶)、法人衛生委員会、職員研修委員会⑤	法人衛生委員会 職員研修委員会⑤	法人衛生委員会 職員研修委員会⑤			
7	土						(仮)八木山フェスタ(通所日)					
8	日					市民センターまつり						
9	月	求職者向け事業所見学会			ケース会議(くめフォロー)	ケース会議13:30降所 求職者向け事業所見学会	喫茶定休日 求職者向け事業所見学会					さくらはうすM
10	火	地域生活支援事業部連絡会⑤ AM 日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	グループ懇談会(～27日) グループ会議(～20日まで)	日中活動支援事業連絡会 もみじ会議 けやき会議 事業所見学会	日中支援事業連絡会 地域生活支援事業部連絡会⑤ AM	日中活動支援事業連絡会議 地域生活支援事業部連絡会⑤ AM、総務ミーティング	日中活動支援事業連絡会議 職員会議	地域生活支援事業部連絡会⑥ 総務ミーティング			ひこうき雲M(PM)
11	水	事業運営会議		コベル事務打ち合わせ 黄色いレシントキャンペーン	アートの日③ くめ会議 さんしよ会議 イエローレシート		事業運営会議		事業運営会議	とびらミーティング	くれよんCR 保守点検日	保守点検日
12	木				日中活動支援部会全国大会 (秋田)	事業運営会議 日中活動支援部会全国大会	日中活動支援部会全国大会①	日中活動支援部会全国大会		サポネットあおば相談連絡会	3事業全体介護人連絡会	
13	金			給食会議 資源回収	医ケア安全委員会	日中活動支援部会全国大会	日中活動支援部会全国大会②	センター研修委員会	南光台運営会議		すきっぷ会議	入居者懇談会
14	土			公益活動(地域福祉セミナー)	休日開館(もみじ)							
15	日								安全委員会 ベんたす会議			
16	月				月案会議	チーフ会議 ドロンデー555	ミント会議	喫茶定休日 施設懇談会(AM)				にじいろM
17	火	日中活動支援事業検討会議	給振伝送事務		施設懇談会 日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議	日中活動支援事業検討会議		区自立協運営会議AM	オキーンM(PM)
18	水	居住支援事業等検討会議⑥ PTOT連絡会②		看護師ミーティング	PTOT連絡会②	居住支援事業等検討会議⑥ PTOT連絡会②	居住支援事業等検討会議⑥ PTOT連絡会②		居住支援事業等検討会議⑥	とびらミーティング	くれよんCR	
19	木			コベル 100号 発行 非常勤ミーティング	給食会議②	チーフ会議		センター運営会議				チーフ会議
20	金		給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務	ケース会議⑨(フロア会議)	ケース会議 机にモノゾレダー415	内部研修(車両)	ケース会議(13:30降所)、総務 ミーティング	支援会議	総務ミーティング	チーフ会議	チーフ会議	
21	土											
22	日											
23	月	勤労感謝の日		休日開館日⑦ ※常勤・非常勤職員勤務日	勤労感謝の日	勤労感謝の日	慰労感謝の日					
24	火			コベル事務打ち合わせ 職員会議	職員会議	職員会議	職員会議		ヘルパー連絡会 サビ責会議	とびら全ケースレビュー②1日	くれよん事例検討	ひかりはうすM
25	水	選択研修「栄養指導」16:30-	業者振込事務		月案 プレミアムドロンデー	選択研修「栄養指導」16:30-	会報町内会配布 選択研修「栄養指導」16:30-	選択研修「栄養指導」16:30-	職員会議 通信町内会配布③ 選択研修「栄養指導」16:30-	とびらミーティング/ 全ケースレビュー続き	職員会議	
26	木	選択研修「医療分野」16:30-				選択研修「医療分野」16:30-	選択研修「医療分野」16:30-	選択研修「医療分野」16:30-	選択研修「医療分野」16:30-	サポネットあおば運営会議		GH全体職員研修会②
27	金			コベル衛生委員会&産業医巡 視 経営会議&人事委員会 日中活動チーフ会議③	日中活動チーフ会議③	カモミール会議 フィルター清掃 29ec/53D/冷蔵庫清掃 日中活動チーフ会議③	設備点検 経営会議&人事委員会 日中活動チーフ会議③	日中活動チーフ会議③	南光台サロンを考える会③	職員会議10* 設備点検		
28	土											
29	日											
30	月		総務ミーティング	就業月報確認	ご近所P		日中活動チーフ会議③ 喫茶定休日、総務ミーティング		設備点検 総務ミーティング			職員会議
備考		休日数:11日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 人事異動希望調査	休日数:11日/123日 半期決算に基づく中間監査 ※介護職員初任研令和2年度 第三クール(11～12月)	開所日21日 コベル100号※記念号発行 公益活動(地域福祉セミナー) 前期写真販売案内	休日数:11日(日中部門) 法定労働時間:171.4H 人事異動希望調査 開所:20日	20日(19日) 常勤振休1日	・休日 11日 ・(仮)八木山フェスタ(通所日) ・映画上映会(後援会) ・やまかぜのベンチ230号 ・内部研修③ ・班長会議(41班)	休日数:11日/11日 (152h・19日) 開所日数:21日 法定労働時間:171.4H 人事異動希望調査	べんたす休日数:11日 合同介護人連絡会	とびらミーティング 特記無ければ9:30～12	休日数:11日(若林) 法定労働時間:171.4H イベント(サロン等)	休日数:11日(GH) 法定労働時間:171.4H 各GH消防訓練

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コペル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	火	権利擁護虐待防止委員会③		設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検 権利擁護虐待防止委員会③	権利擁護虐待防止委員会③	権利擁護虐待防止委員会③	権利擁護虐待防止委員会③			南部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
2	水							月案		とびらミーティング	くれよん会議	
3	木			観て！魅て！アート展(～9日) ※障害者週間企画		チーフ会議			すてっぷ会議			チーフ会議
4	金	法人衛生委員会				法人衛生委員会	法人衛生委員会	法人衛生委員会 職員会議	法人衛生委員会			
5	土	マイナビインターンシップ説明会②			すてーじ(振休なし) マイナビインターンシップ説明会②	マイナビインターンシップ説明会②	マイナビインターンシップ説明会②	マイナビインターンシップ説明会②				
6	日	職員採用試験③	採用試験対応		採用試験③	職員採用試験③	職員採用試験③	職員採用試験③				
7	月			各グループ写真整理日	ドロンデー555		喫茶定休日					さくらほすM
8	火	地域生活支援事業部連絡会⑩AM		チーフ会議		ケース会議13:30降所 地域生活支援事業部連絡会⑩AM	地域生活支援事業部連絡会⑩AM		地域生活支援事業部連絡会⑩		くれよんCR	
9	水	求職者向け事業所見学会		グループ会議(～18日)	もみじ会議 けやき会議 事業所見学会	求職者向け事業所見学会	月案調整会議 求職者向け事業所見学会	求職者向け事業所見学会	南光台運営会議	とびらミーティング	すきっぷ会議	入居者懇談会
10	木	日中活動支援事業部連絡会	賞与支給日 総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	実践報告会①	くめ会議 さんしょ会議 日中活動支援事業連絡会	日中支援事業連絡会	日中活動支援事業連絡会議 非常勤連絡会(全体)、総務 ミーティング	日中活動支援事業連絡会	総務ミーティング	サポネットあおば相談連絡会		ひかりほすM
11	金			コペル事務所打ち合わせ 黄色いレシートキャンペーン 資源回収	給食会議③ イエローレシート			センター研修委員会			びぼっと会議(PM) 保守点検日	ひこぎ雲M 保守点検日
12	土											
13	日											
14	月	後援会事務局		看護師ミーティング	医ケア安全委員会		喫茶定休日 後援会事務局					にじいろM オキーノM(PM)
15	火	事業運営会議		事業運営会議 実践報告会②	ドロンデー555	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議			区自立協運営会議AM
16	水		給振伝送事務	月案会議	チーフ会議		施設懇談会(AM)			とびらミーティング	くれよんCR	北部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
17	木			非常勤ミーティング	施設懇談会	全体懇談会⑤ クレジャス会議		センター運営会議				チーフ会議
18	金	全体職員研修「実践発表会」 13:30降所日		13:30降所(全体職員研修)		バジル会議	全体職員研修「実践発表会」 13:30降所日	全体職員研修「実践発表会」	全体職員研修「実践発表会」	チーフ会議	チーフ会議	
19	土					土曜日開館日(月曜日送迎)						
20	日									安全委員会 べんたす会議		
21	月	コペル衛生委員会&産業医巡視	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務	コペル衛生委員会&産業医巡視	ケース会議 机にモノゾロデー415		喫茶定休日、総務ミーティング		総務ミーティング			
22	火	採用チーム連絡会 レスパイト事業検討会議⑤		コペル事務所打ち合わせ 安全委員会	地域貢献企画③ 採用チームミーティング	チーフ会議 採用チーム連絡会	採用チーム連絡会 レスパイト事業検討会議⑤	支援会議	レスパイト事業検討会議⑤AM			
23	水	経営会議&人事委員会			月案	経営会議&人事委員会	経営会議&人事委員会		ヘルパー連絡会 サビ貴会議	とびらミーティング	くれよん事例検討	
24	木			職員会議	職員会議	職員会議	職員会議			サポネットあおば運営会議		職員会議
25	金	防災委員会⑤	業者振込事務	実践報告会② 資源回収	プレミアムドロンデー	ケース会議13:30降所 フィルター清掃29ec/53D/冷蔵 庫清掃 防災委員会⑤	防災委員会⑤、設備点検	防災委員会⑤	職員会議 内部研修④ 防災委員会⑤		職員会議	
26	土											
27	日											
28	月			就業月報確認 ケース会議⑨(実践報告会③)	ご近所P	19日振休	喫茶定休日 ケース会議(13:30降所)			職員会議10` *設備点検		
29	火				年末年始休館	冬季休暇						
30	水					冬季休暇			大掃除 設備点検			
31	木					冬季休暇						
備考		休日数:11日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 理事会 インターンシップ冬季受入	休日数:11日/123日 ※※採用試験応募状況により 12/6出勤日変更もあり得る。 年末調整事務	開所日20日 3日～9日 障害週間 前期写真販売 1F写真掲示更新 館内ワックスがけ	休日数:11日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 理事会 開所:21日	20日(20日) 冬季休暇3日	・休日 11日 ・喫茶季節限定メニュー(冬) ・すてーじ(仙台つどいの家) ・手つづカフェ ・班長会議(41班)	休日数:11日+1日/11日 (152h、19日) 開所日数:20日 法定労働時間:177.1H 理事会	べんたす休日数:11日 とびらミーティング 特記無ければ9:30～12	休日数:11日(若林) 法定労働時間:177.1H ぼけっと発行 消防訓練	休日数:11日(GH) 法定労働時間:177.1H	

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼつと南光台	びぼつと支倉	ピボット若林	グループホーム
1	金	元日			元日	元旦		元日				
2	土											
3	日											
4	月			設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検	喫茶定休日					
5	火			チーフ会議	ドロンデー555							
6	水			グループ会議(～15日)	もみじ会議 けやき会議	チーフ会議		月案	すてっふ会議	とびらミーティング	くれよん会議	
7	木	権利擁護虐待防止委員会④			ケース会議(もみじフォロー)	権利擁護虐待防止委員会④	権利擁護虐待防止委員会④	権利擁護虐待防止委員会④	権利擁護虐待防止委員会④			チーフ会議
8	金	法人衛生委員会 日中活動支援事業部連絡会 求職者向け事業所見学会		資源回収	くめ会議 さんしょ会議 日中活動支援事業部連絡会 事業所見学会	法人衛生委員会 日中活動支援事業部連絡会 求職者向け事業所見学会	法人衛生委員会、 日中活動支援事業部連絡会 求職者向け事業所見学会	法人衛生委員会 日中活動支援事業部連絡会 求職者向け事業所見学会 センター研修委員会	通信編集打合せ④ 法人衛生委員会			入居者懇談会
9	土											
10	日											
11	月	成人の日		休日開館日③ 黄色いレシートキャンペーン	成人の日 *すてーじ平日開催の場合は 出勤日(内部研修)	祝日通所⑦(月曜日送迎)	成人の日	成人の日				
12	火		総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	看護師ミーティング		非常勤連絡会(喫茶)、総務 ミーティング		職員会議	総務ミーティング		保守点検日 すきっふ会議	保守点検日
13	水	地域生活支援事業部連絡会⑩ AM		コベル事務打ち合わせ 月案会議	医ケア安全委員会	地域生活支援事業部連絡会⑩ AM	月案調整会議、地域生活支援 事業部連絡会⑩AM		地域生活支援事業部連絡会⑩	とびらミーティング	くれよんCR	
14	木	事業運営会議		非常勤ミーティング		事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議	サポネットあおば相談連絡会		
15	金				ドロンデー555		施設懇談会(AM)		南光台運営会議	チーフ会議		南部GH職員会議(ヘルパー連 絡会)
16	土											
17	日								安全委員会 べんたす会議			
18	月		給振伝送事務		施設懇談会 チーフ会議	チーフ会議	喫茶定休日					さくらほうすM ひこうき雲M (PM)
19	火	相談支援事業検討会議③		ケース会議⑩(年度末まとめ)	ケース会議	ケース会議13:30降所 相談支援事業検討会議③					区自立協運営会議AM	
20	水	日中活動チーフ会議④		コベル通信発行	日中活動チーフ会議④	日中活動チーフ会議④	日中活動チーフ会議④	日中活動チーフ会議④		とびらミーティング	チーフ会議	
21	木	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務		チーフ会議	月案 机にモノゼロデー415		総務ミーティング	センター運営会議	ヘルパー連絡会 サビ貴会議 総務ミーティング	くれよんCR		にじいろM オキーノM(PM)
22	金			コベル事務打ち合わせ 資源回収		職員研修委員会⑥	会報町内会配布	職員研修委員会				チーフ会議
23	土											
24	日											
25	月	コベル衛生委員会&産業医巡 視	業者振込事務	コベル衛生委員会&産業医巡 視	プレミアムドロンデー	コベル衛生委員会&産業医巡 視 カネミール会議	喫茶定休日		職員会議 防災訓練③		職員会議	
26	火			安全委員会		内部研修(研修報告会)				職員会議10* 設備点検		ひかりほうすM
27	水	経営会議&人事委員会			内部研修③	経営会議&人事委員会 ミント会議	経営会議&人事委員会	支援会議		とびらミーティング		
28	木			職員会議	職員会議	職員会議	職員会議			サポネットあおば運営会議	くれよん事例検討	職員会議
29	金	サビ管連絡会④	総務ミーティング	就業月報確認	ご近所P	サビ管連絡会④ フィルター清掃29ec/53D/冷蔵 庫清掃	設備点検、総務ミーティング サビ管連絡会④	サビ管連絡会④	設備点検 総務ミーティング			北部GH職員会議(ヘルパー連 絡会)
30	土											
31	日											
備考		休日数:12日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 地域生活支援諮問委員会 インターンシップ冬季受入	休日数:12日/123日 法人広報誌「つどい」発行 第3四半期労災傷病報告 (1/末日)	開所日20日 コベル通信101号発行 年度まとめ作成 災害備蓄品更新(賞味期限切 れ)	休日数:12日(日中部門) 法定労働時間:177.1H 地域生活支援諮問委員会 開所:19日	20日(19日) 常勤振休日	・休日 12日 ・チーフ会議(臨時) ・作業報奨金(10-12) ・やまかぜのベンチ231号 ・班長会議(41班)	休日数:11日+1/12日 (152h・19日) 開所日数:20日 法定労働時間:177.1H 地域生活支援諮問委員会	べんたす休日数:12日	とびらミーティング 特記無ければ9:30~12	休日数:12日(若林) 法定労働時間:177.1H	休日数:12日(GH) 法定労働時間:177.1H 消防機器点検

日	曜日	法人全体	法人本部 (総務部)	つどいの家・コベル	仙台つどいの家	つどいの家・アプリ	八木山つどいの家	若林障害者福祉センター	びぼっと南光台	びぼっと支倉	ピポット若林	グループホーム
1	月			設備点検・全体清掃	設備点検	設備点検						南部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
2	火	経営戦略検討会議③		チーフ会議		経営戦略検討会議③	経営戦略検討会議③	経営戦略検討会議③	経営戦略検討会議③			
3	水				もみじ会議 けやき会議	チーフ会議		月案		とびらミーティング		南部GH連絡会(オキーン)
4	木			看護師ミーティング	くめ会議 さんしよ会議				すてっぶ会議			チーフ会議 北部GH連絡会(ひかりはうす)
5	金	法人衛生委員会			後期研修報告会 ドロンデー555	法人衛生委員会	法人衛生委員会	法人衛生委員会 職員会議	法人衛生委員会		くれよん会議	入居者懇談会
6	土											
7	日											
8	月				表現展(～12日)	ミント会議	チーフ会議③喫茶定休日				びぼっと会議(PM)	さくらはうすM
9	火	地域生活支援事業部連絡会② 求職者向け事業所見学会		チーフ会議 ハートフルコンサート	事業所見学会	地域生活支援事業部連絡会② 求職者向け事業所見学会 カモミール会議	非常勤連絡会(喫茶) 地域生活支援事業部連絡会② 求職者向け事業所見学会	求職者向け事業所見学会	地域生活支援事業部連絡会②			ひこうき雲M(PM) 八木山/ひこうき雲連絡会
10	水	日中活動支援事業部連絡会	総務ミーティング 国保連請求 市補助・委託事業月次報告	コベル事務打ち合わせ	日中活動支援事業連絡会	日中支援事業連絡会	日中活動支援事業連絡会議 月案調整会議、総務ミーティング	日中活動支援事業連絡会 支援会議	総務ミーティング	とびらミーティング	くれよんCR すきっぷ会議	
11	木	(防災委員会・研修委員会合同 企画)職員座談会		ケース会議⑨(座談会)	ケース会議(けやきフォロー)	ケース会議13:30降所 (防災委員会・研修委員会合同 企画)職員座談会	ケース会議(13:30降所)① (防災委員会・研修委員会合同 企画)職員座談会	(防災委員会・研修委員会合同 企画)職員座談会	(防災委員会・研修委員会合同 企画)職員座談会	サポネットあおば相談連絡会	チーフ会議 保守点検日	保守点検日
12	金	後援会事務局会議		資源回収	医ケア安全委員会		後援会事務局会議	センター研修委員会				チーフ会議
13	土											
14	日											
15	月		賞与支給日		ドロンデー555	バジル会議	施設懇談会(AM)、喫茶定休日					にいいろM オキーンM(PM)
16	火	事業運営会議	給振伝送事務	チーフ会議(予備日)	チーフ会議	事業運営会議 グレンジャス会議	事業運営会議	事業運営会議	事業運営会議		区自立協運営会議AM	
17	水			給食会議	施設懇談会	チーフ会議		支援会議	南光台運営会議	とびらミーティング	くれよんCR	ひかりはうすM
18	木			全体施設懇談会 非常勤ミーティング				センター運営会議				職員会議
19	金	送別会 (担当:若福・八木山)	給与支給日 総務ミーティング 利用料等請求事務			全体懇談会⑥ 送別会 (担当:若福・八木山)	送別会 (担当:若福・八木山)、総務 ミーティング	法人送別会	総務ミーティング	チーフ会議	職員会議	
20	土	春分の日			春分の日	春分の日						
21	日											
22	月	コベル衛生委員会&産業医巡視		コベル衛生委員会&産業医巡視 職員会議	職員会議 机にモノゾロデー415	コベル衛生委員会&産業医巡視 職員会議	職員会議、喫茶定休日					
23	火			コベル事務打ち合わせ	月案				ヘルパー連絡会 サビ貴会議			北部GH職員会議(ヘルパー連絡会)
24	水									とびらミーティング	くれよん事例検討	
25	木		業者振込事務	安全委員会	プレミアムドロンデー		会報町内会配布		職員会議	サポネットあおば運営会議		
26	金	経営会議&人事委員会		就業月報確認 資源回収		経営会議&人事委員会	経営会議&人事委員会	支援会議			職員会議10* 設備点検	
27	土											
28	日											
29	月											
30	火		総務ミーティング		ご近所P		設備点検、総務ミーティング		総務ミーティング			
31	水			ケース会議⑩(次年度引継ぎ) おわりの会	ケース会議	終わりの会 ケース会議13:30降所(大掃除) 29ec/53D/冷蔵庫清掃	終わりの会 ケース会議(13:30降所)②	職員会議		設備点検		
備考		休日数:8日+1日(日中部門) ※年間休日数調整のため 法定労働時間:177.1H 理事会・評議員会 苦情解決委員会	休日数:9日/123日	開所日23日 ※年間休日数調整のため 法定労働時間:177.1H 理事会・評議員会 苦情解決委員会 ⇒3月中に交替で休日取得の こと! 開所:23日	休日数:8日+1日(日中部門) ※年間休日数調整のため 法定労働時間:177.1H 理事会・評議員会 苦情解決委員会 ⇒3月中に交替で休日取得の こと! 開所:23日	23日(22日) 常勤振休1日とる	休日 9日 ※職員休日取得 ・令和3年 4月作業報奨金(1-3) ・やまののベンチ232号 ・班長会議(41班) ・ケース会議2回	休日数:9日/9日 (176h+22日) 開所日数:22日 法定労働時間:177.1H 理事会・評議員会 苦情解決委員会	べんたす休日数:9日	とびらミーティング 特記無ければ9:30~12	休日数:8日+1日(若林) ※年間休日数調整のため 法定労働時間:177.1H ぼけっと発行 消防機器点検	休日数:8日+1日(GH) ※年間休日数調整のため 法定労働時間:177.1H 各GH家族懇談会

